



表紙のイラストが動き出すAR機能
を活用しています。スマートフォンな
どで下記のQRコードを読み込んだ
後、表紙にかざしてご覧ください！



愛媛県
松前町勢要覧
2021

生きる喜びあふれるまち まさき

A town where the joy of life springs: Masaki

家族のしあわせを まさきに

Families and their Happiness Comes MASSAKI(First)

松前町

Masaki Town



Contents

02 住みこちがいい理由

- 02 おしゃれ
- 04 交通
- 06 自然
- 08 はだか麦
- 10 子育て
- 12 ホッケー
- 14 はんざり競漕
- 16 産業
- 18 健康

20 移住者インタビュー

22 町民参加 Instagram

24 アーカイブス、名誉町民

26 文化財・史跡

28 エリアガイドマップ

30 松前町総合計画

33 資料編

45 公共施設

コンパクトで
移動しやすく、
交通の便もいい



住みこちランキング愛媛県 1 位※には理由がある

※大東建託「いい部屋ネット 街の住みこちランキング 2019 愛媛 1 位」

家族のしあわせを まっさきに



お気に入りの
お店を見つけるのが
楽しい！



安心して
子育てができる



食べ物が
新鮮で
おいしい！



松前町

生きる喜び
あふれるまち
まさき！



松前町は、人口 3 万人余りの町です。

空港に近く、鉄道やバスが走るなど 交通の利便性に優れています。

町内各所には湧水が見られ、親水公園を整備しているほか、

はだか麦の 県内有数の産地 となっているなど、

豊富な水と肥沃な 土地を生かした農業が盛んです。

また、日本有数の小魚珍味加工生産量を誇る水産(加工)業など、

農水商工業がバランス良く発展しています。

住みこちランキングで愛媛県 1 位に選ばれた松前町は、

生きる幸せを実感しながら、笑顔で暮らせる

「生きる喜びあふれるまち まさき」を目指します。

Masaki is a town with a population of just over 30,000 people. Being near the airport, the accessibility is fairly high, with convenient public transportation, such as trains and buses. The town thrives with agriculture by utilizing its abundant water and fertile land where spring water can be spotted throughout the town along with aquatic parks, and is home to one of the biggest production sites of naked barley within the prefecture. Furthermore, the agricultural, fishery, commercial and industrial sectors are developing with a good balance, including the fishery (and processing) business, notable for having one of the highest processing and production volume of small fish delicacies nationwide. Ranked as the most livable place in Ehime, Masaki is "A town where the joy of life springs", where the residents can live with a smile, enjoying happiness.

松前町長
岡本 靖

昭和28年1月23日生まれ。松前町北川原出身。
昭和46年松山南高等学校卒業。昭和51年大
阪大学法学部卒業。愛媛県庁入庁後、出納局
長や中予地方局長などを歴任。平成27年12月に
町長就任

まっさきに知ってほしいまさきのイチオシ！

住みこちがいい理由

家族の笑顔あふれる
おしゃれタウン

交通機関が充実し、
みんなが便利に
暮らせる町

重信川の伏流水と
伊予灘の水に恵まれた
自然豊かな町

34 年連続日本一の
「はだか麦」生産量を誇る
愛媛県内有数の生産地

安心して
子育てできる
環境が充実した町

ホッケーの魅力
を広め
聖地を目指す

松前の夏を
熱く盛り上げる
「はんざり競漕」

水産(加工)業・商業・
工業・農業
がバランスよく発展

目指すは元気で
長生きできる
健康づくりタウン





はだか麦の里 産直市 まさき村

令和2年12月にリニューアルオープンした新鮮な農産物や海産物の産直市。注目は、町特産のはだか麦を使った商品が並ぶコーナー。新商品の「作兵衛らーめん」も。



エミフルMASAKIの噴水は、水が噴き出したり止んだり。子どもたちがワクワクして待つ人気スポット



まさきに知ってほしい
まさきの
おしゃれ

"おしゃれなまさき"を探しに行こう!

松前町北公民館

山本和哉さん(和将察)が森の生き物たちを、おしゃれにデザイン。自動ドアが開くと、麒麟とゾウが現れる楽しい仕掛け



ゾウ

麒麟

松前町ふるさとライブラリー「おはなしの部屋」



ドアの円窓は町のロゴマークの三色「季節の緑・豊かな水と海の青・実りの麦とひまわりの黄」でカラーリング



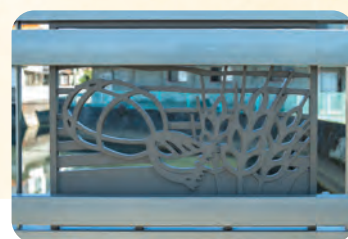
室内は明るいカラーでコーディネート。遮音性があり、気兼ねなく読み聞かせもできる

北伊予小学校 児童クラブ

児童クラブに通うのが楽しくなるように、歩道をカラータイルでデザイン



ぎのうばし
義農橋
橋の欄干(らんかん)に「麦と麦俵」のデザインパネル



私たちが子どもの頃と比べると、町に活気があるなと感じます。松前町は、子どもと一緒に楽しめる場所が多く、住みやすい町です。



Profile 三好ファミリー

中川原地区にお住まいの三好家は、エミフルMASAKI内の大型書店で本を選ぶのがお気に入りです。



WATCH
MOVIE!

お買い物は行こう〜



メリーゴーランドがあるエミフルMASAKIの「エミパーク」。ピラミッド型のカラフルなすべり台に、楽しそうな家族の明るい声が響く

子どもから大人まで楽しく暮らせる
家族の笑顔あふれる
おしゃれタウン
住んでよかったと実感し、
住んでみたいと憧れる町へ
愛媛の最新トレンドや新しいライフスタイルの発信基地「エミフルMASAKI」。松前町の中心に位置する広大な敷地に、ファッションやグルメなどの専門店からプレイパークまでそろそろ四国最大級のショッピングモールです。連日多くの家族連れでにぎわうエミフルMASAKIの敷地内には、「はだか麦の里 産直市 まさき村」も開設。地元の新鮮な農産物や海産物のほか、松前町の特産品もそろっています。

「おしゃれなまさき推進事業」を進める松前町は、町が行う各種事業におしゃれなイメージを付加しています。町内に点在する「おしゃれポイント」をぜひ探してみてください。「ひまわり」や「はだか麦」など、松前町らしいモチーフにも注目です。

A fancy town blooming with family smiles

A town you love to live in, would love to live in

Visit the origin of the latest trends and ideas for new lifestyles of Ehime: 'emifull MASAKI'. It is one of the largest shopping malls in Shikoku that lies on a vast land at the heart of Masaki Town, where you can find your favorite fashion and specialty gourmet offerings, together with a play-park. Within the emifull MASAKI area, a year round popular spot for families, 'Hadakamugi-no-sato: Farmers' Market Masaki-mura has been established. Along with fresh local crops and seafood, there is a collection of Masaki specialties. Masaki Town, is currently adding fancy images to each project run by the town, as part of the 'Fancy Masaki Promotion Project'. Please keep a look out for 'fancy spots' throughout the town. Don't miss the 'sunflowers', 'naked barley' and other elements that define Masaki. Masaki will continue to develop as a fancy town, where the residents will think "I'm glad I live in Masaki", and people out of Masaki will think "it's such a nice place, I would love to live in Masaki".

町民の足として
毎日運行中!



緑の中を走るオレンジ色のバス

ひまわりバス

松前町のコミュニティバス。1日8便町内を東コースと西コースに分かれて運行しています。バスの燃料は、町内で採れたひまわりの種の油や、町民から回収した使用済み食用油などで作るバイオマス燃料。町民にも環境にも優しいバスなのです。



町の東西を
結ぶ幹線道路



おも どの 想い通り

町道筒井徳丸線、通称「想い通り」は、国道56号と県道22号線（主要地方道伊予松山港線）を結ぶ4車線の整備された道路です。「想い通り」から四国初の環状交差点「ラウンドアバウト」を経由し松前公園まで、南北に貫く道路（町道西古泉筒井線）が開通することでますます便利に。



広くて走りやすい自転車道も



まっさきに知ってほしい
まっさきの
交通

「エミフルMASAKI」近くの伊予鉄道古泉駅。駅前にはひまわりやコスモスが咲き誇る恋泉畑（こいずみばたけ）が広がる。終点の松山市駅まで約14分

だから
住みやすい!

まっさきに

伝えたい町民の声



Profile

白方ファミリー

大間地区にお住まいの白方家。家族全員、旅行が大好きなアクティブファミリーです。



松前は地形が平坦なので自転車に乗るのが楽チン。休日には妹家族と一緒に、ひょこたん池や福德泉までサイクリングします。空港は自宅から車で約15分、松山ICまでも約10分と便利なので、よく旅行やドライブに出掛けます。



週末のお楽しみ!
ひょこたん池までサイクリング



WATCH
MOVIE!



どこへ行くのも
気軽に便利
町内移動もラクラク

松前町は愛媛県で一番面積が小さく、車を使えば30分ほどで町内を一周できるコンパクトな町です。北は重信川を挟んで県都・松山市に隣接し、西は伊予灘に面しています。

松前町と松山市を結ぶ国道56号が南北に縦断し、鉄道やバスの路線も整備されています。町内には山や丘陵地がなく地形が平らなので、自転車での移動もスムーズです。

平成29年に国道56号が松山外環状道路に接続。松山空港や松山インターチェンジまでの距離が短縮され、ますます便利になりました。町内の主要な場所にはひまわりバスが運行しており、子どもから高齢者まで、快適に暮らせる町です。

A town where everyone lives in convenience, with a variety of public transportation
Easy and convenient to access anywhere, within or out of town

Masaki is a town with the smallest land in Ehime Prefecture, where you can go around the whole town in approximately 30 minutes by car. The neighboring city up north across the Shigenobu-gawa River is the prefectural capital, Matsuyama, and the Iyo-nada Sea lies on the west. National Route 56 runs across the north and south to connect Masaki and Matsuyama. Trains and buses are also available. Cycling is another convenient means of transportation due to its flat landscape, free of mountains and hills. As National Route 56 was connected to Matsuyama Soto Kanjo Road in 2017, the distance to Matsuyama Airport and Matsuyama IC became shortened, allowing for further convenient access. Also, the Himawari Bus running through essential areas of the town makes living more comfortable for everyone, including children and the elderly.

交通機関が充実し、
みんなが便利に
暮らせる町

県都・松山市へのアクセスも抜群



ありあけ こうえん

有明公園

古くから住民の生活に密着している泉を公園に整備。岸には家ごとの洗い場が設けられ、かつてはここで野菜を洗うなど生活に利用していました。今でもお盆には地区の伝統行事として、迎え火と送り火が行われています。



WATCH
MOVIE!



夕日が伊予灘を
茜色に染める

遊歩道から刻々と変化するダイナミックな夕景が楽しめる

しおや かいがん

塩屋海岸

遠浅で波の穏やかな塩屋海岸は海浜植物の宝庫。釣りや潮干狩りなどのレジャーも楽しめます。温暖で雨の少ない伊予灘は、きれいな夕日が見られる確率が高く、寒い季節には「だるま夕日」が見られることもあります。

だから
住みやすい！

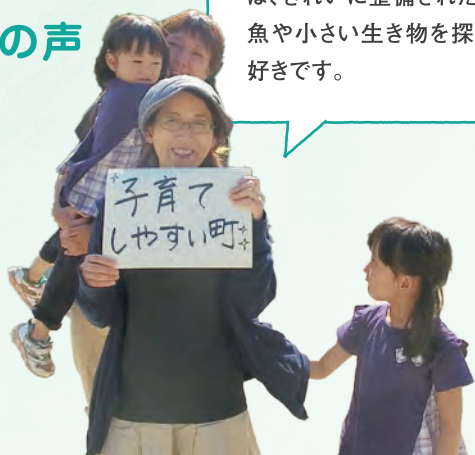
まさきに

伝えたい町民の声

Profile

川下ファミリー

北黒田地区にお住まいの川下さんは4人家族。天気の良い日は近くの福德泉公園に遊びにいきます。



松前は水がおいしくて、水道料金がお手頃なのうれしいです。子どもたちは、きれいに整備された公園の水辺で、魚や小さい生き物を探して遊ぶのが大好きです。



WATCH
MOVIE!



人の暮らして

川に浮かべた表わらに火をつけ
祖先の霊を迎える「火流し」



幻想的な「灯籠流し」で
先祖の霊をしのぶ



ひよこたん池公園

細長いひょうたんのような形をした池で、鯉やカモが泳いでいます。春には桜、夏にはアジサイが咲き誇り、周辺にはひまわり畑も広がる、自然豊かな公園です。



まさきに知ってほしい
まさきの
自然

福德泉公園は泉で水遊びができる。駐車場もあり、休日には多くの家族連れの姿が見られる

ふくとくいずみ こうえん

福德泉公園

北伊予地区の中心部にある親水公園です。遊具や広場、木々の中を散策できる遊歩道があり、遊びを通じて治水、利水、親水の働きを学べます。



暮らしを潤す水辺の風景

重信川の伏流水と

伊予灘の水に恵まれた

自然豊かな町

人々が集い、楽しみ、
癒やされる松前の親水空間

松前町の北を流れる一級河川・重信川。松前町では、その伏流水がもたらす豊富な地下水を上水道に利用しています。

さらに町内には地下水が湧出した泉が点在。「福德泉公園」「ひよこたん池公園」「有明公園」など泉と触れ合える親水公園として整備されています。泉は、昆虫や動物が生息する緑豊かな「ビオトープ」を作り、町民の憩いの場として親しまれています。

重信川はやがて伊予灘へ。河口は一年中多くの野鳥が集まるバードウォッチングの聖地であり、その南に延びる塩屋海岸は夕日の鑑賞スポットにもなっています。

雨が少ない瀬戸内にあっても、松前町は水の恵み豊かな町なのです。

A town rich with nature, gifted from the waters of the subterranean Shigenobu-gawa River and Iyo-nada Sea

A space where people gather, enjoy and heal around water

Streaming at the north of Masaki Town is the class A, Shigenobu-gawa. The water supply of the town utilizes the abundant underground water from this subterranean flow. Furthermore, there are springs of groundwater throughout the town that are developed into aquatic parks for them to be experienced by everyone, including 'Fukutoku Izumi Park', 'Hyokotan-ike Park' and 'Ariake Park'. The springs are made into 'biotopes' rich with green, where insects and animals coexist, and has become popular among town residents as a refreshing spot. The Shigenobu-gawa flows to the Iyo-nada Sea. The river mouth is a holy ground for bird watchers as many wild birds gather all year round, and the Shioya Beach stretching south from there is a viewing spot for sunsets. Although rain is not too common in the Setouchi region, Masaki is blessed with abundant water.



はだか麦のおやつ



あわしま堂

はだかむぎゅ *hadakamugyu*

松前町、あわしま堂、愛媛大学が協働開発した、はだか麦の栄養や保健機能を十分に残すヘルシーな高機能おやつ。ピーナツ焼きがベースの懐かしい味。



パティスリー

ラフ アンド ラフ

Patissierie Laugh&Rough

はだか麦焼きドーナツ&
はだか麦ごまクッキー *Cookie&Donuts*

はだか麦がしっかりと感じられるしっとりしたドーナツ。はだか麦粉とごまパウダーを合わせた香りの良いごまクッキーは、サクサクした食感。



たまごや

Cookie&Rusk

そのまんまクッキー&ラスク

はだか麦ならではのサクサクした風味の良いクッキー。こだわりの卵とはだか麦で焼くスポンジを使ったラスクは、ふわっと溶けるよう。



イタリアン スタンド ジラソーレ

Itarian stand girasole

クレーマ カラメッロ *Caramello*

はだか麦のクッキーが、イタリアの濃厚でとろけるようなプリン生地、香ばしいカラメルソースとおいしくコラボ。

はだか麦の料理



Itarian stand girasole

ピッツァ *PIZZA*

はだか麦粉をブレンドした生地を、石窯で香ばしく焼き上げる。はだか麦を使うと、生地はもちりし、焼き上がりはよりさっくり。

あかしや
明石屋

たこ焼き *TAKOYAKI*

はだか麦粉をたっぷりのダシで溶いたもちもちの生地に、コリコリしたタコが入った満腹感の続くたこ焼き。



マイキムチ&
コリアンデリ *hanari*

TIJIMI SAMUJAN

はだか麦のチヂミ&サムジャン

カリッと焼いたチヂミははだか麦の粒が入って食べごたえ抜群。はだか麦で作ったピリ辛で香ばしいプチプチ食感の韓国風ディップ(サムジャン)のをせて。



製造直売
生餃子 松前餃子

はだか麦餃子と
みそ餃子 *GYOZA*

“はだか麦のヘルシーなおつまみを”と老若男女に人気の餃子を開発。ポイントは旨みを吸いこんで逃さない、餡に練り込んだはだか麦。



食物繊維たっぷりのヘルシーフード

34年連続日本一の「はだか麦」生産量を誇る愛媛県内 有数の生産地

黄金色の麦の穂が5月の風にそよぐ、松前のさわやかな季節が到来



Masaki is one of the top production sites of 'naked barley' in Ehime, the prefecture with the top production volume for 34 consecutive years nationwide

The healthy naked barley evolves into delicious treats and local delicacies

Out of the whole Masaki Town, approximately 12% of its land are naked barley fields. It is one of the three largest naked barley fields in the prefecture. The barley yields in spring, coloring the whole field gold. Naked barley that grows on the coast of Setouchi, a warm region with limited rain, is known to have high quality. Its fiber content is 10 times that of white rice, and is especially rich with soluble fiber 'β-glucan'. The popularity of naked barley is rising as a filling superfood that also stimulates the movement of intestines. Though naked barley has mainly been used as an ingredient for miso, the Masaki community worked together to develop new treats and dishes. It is spreading as a local delicacy, available at 'naked barley certified shops'.

まっさきに知ってほしい
まっさきの
はだか麦

ヘルシーなはだか麦がおいしいおやつや
ご当地グルメに進化

松前町は町の面積の約12%がはだか麦畑。はだか麦の県内三大生産地のひとつです。春になると麦が実り、辺り一面黄金色に染まります。

はだか麦は大麦の一種。温暖で雨の少ない瀬戸内海沿岸で育つはだか麦は高品質といわれます。食物繊維は白米の10倍、特に水溶性食物繊維の「β-グルカン」が豊富です。食べると満腹感が得られ、腸の運動も活発になるのはだか麦は、健康食材として注目を集めています。

はだか麦は主にみその原料などに使われてきましたが、松前町では、はだか麦を使った新たなおやつや料理を町ぐるみで開発。「はだか麦認定店」で、手軽に味わえる「ご当地グルメ」として広まっています。

だから
住みやすい！

まっさきに

伝えたい町民の声

はだか麦は水や強風を嫌う、デリケートな作物。成長しすぎて倒れると刈り取りも大変です。でも昔に比べると機械化が進み、農作業は楽になりました。収穫量が多いとやりがいを感じますね！



WATCH
MOVIE!



Profile

赤星文人さん

松前町で代々農業を営む赤星さん。平成7年に専業農家となり、はだか麦を栽培。作付面積12haは町内でもトップクラス。

妊娠期から利用したい

子育て支援アプリ「はぐナビ」

妊娠中から胎児の成長をグラフ化し、子どもの成長記録や予防接種のスケジュール管理ができるスマートフォンのお役立ちアプリです。子育て情報や松前町のイベントのお知らせも受け取れてとても便利です。



異なる月齢・年齢の子どもたちが一緒に遊べる



天気の良い日は、松前町総合福祉センターの北側にある松前公園で遊ぶのがお気に入り



Profile

上田ファミリー

新立地区にお住まいの上田さん。家族と一緒にいる時が一番幸せという仲良しファミリー。

子どものことをよく覚えてくださっていて、成長を見守ってもらえている安心感があります

子どもを遊ばせながらスタッフに相談もできる



明るくて広々とした気持ちのよい空間



まっさきに知ってほしい

まっきの子育て



かくれんぼもできちゃう!

松前町総合福祉センター2階にある「はぐはぐ」は「あそびステーション」を併設。遊具やおもちゃ、絵本などで遊んだり、他の家族との交流の場にもなる

おうちにはないおもちゃもあるの楽しいよ!

「はぐはぐ」は家族の強い味方!
安心して子育てできる環境が
充実した町

妊娠期から子育て期まで切れ目なくサポート

松前町は、妊娠期からの子育て支援、育児と仕事の両立を助けるサービス、就学後の子どもの居場所づくりなど、地域ぐるみで子育てをする環境が充実しています。

子育て支援の新たな拠点として、令和2年に松前町子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」がオープン。スタッフには保健師、保育士、社会福祉士、助産師、管理栄養士がそろい、幅広い相談に対応します。また、サークル活動や託児付きの保護者向け教室もあり、育児中の人々がホッと出来る場でもあります。

「はぐはぐ」は、登録会員同士で育児の援助を行う子育て援助活動支援事業も実施。援助対象は小学6年生までと広く、困った時はいつでも利用できるので安心です。

A town with an ideal environment to raise your children comfortably

Continuous support from pregnancy to childcare

Our town has a fulfilling community-wide childcare environment, such as childcare support that starts from pregnancy, support for balancing work and family, making space for children after entering school, etc. As a new platform for childcare support, Masaki Child Raising Generation Inclusive Support Center 'Haguhagu' was opened in 2020. Certified staff are available to respond to a wide range of consultation, which concerns health nurses, nursery teachers, social workers, midwives and dietitians, etc. Furthermore, it is a place where a parent(s) can take a break, providing club activities and lessons for guardians that comes with a day care service. 'Haguhagu' also conducts a supporting project for childcare support activities, where registered members can support each other with childcare. The age limit is all the way up to the sixth grade, giving support for those in need at any time.





「愛顔つなぐえひめ国体」では
熱戦が繰り広げられた

愛顔つなぐえひめ国体



手作りの幟(のぼり)で応援

ゴールは
僕が守る!



防具をつけて全身で守る
ゴールキーパー

シュート時の
ボールスピードは
時速150km以上
にもなる



中学生ホッケー交流大会・まさきカップ

平成30年に初めて開催、県外の中学生チームが多数参加している



国際交流

平成29・30年、町の将来を担う中学・高校生が国際感覚を身に付けられるよう、オーストラリアのクラブチームと国際交流を行った

英国から伝わったホッケーは、フェアプレー精神を重んじるチーム競技。みんなで練習するのも試合に出るのも楽しい。中学を卒業しても、ずっとホッケーを続けるよ!



WATCH
MOVIE!

Profile

松前ホッケークラブのみなさん

それぞれ町内の違う中学校に通いながら放課後や週末に集まって練習しています。



まさきに ホッケー

青い人工芝は平成26年にオランダで開催されたホッケーワールドカップのメインスタジアムで初めて採用。平成28年に完成した松前町のホッケー場は、国内で3番目に作られた青い人工芝の競技場だ

ボールの転がりを良くするため
人工芝には水をまく



国体後も男子日本代表チーム「サムライジャパン」や実業団チームの合宿を誘致したり、「中学生ホッケー交流大会・まさきカップ」などのホッケー大会を開催したりと、ホッケーの聖地を目指したまちづくりを進めています。

松前町国体記念ホッケー公園ホッケー場は、県内初、日本ホッケー協会の公認人工芝競技場です。平成29年に開催された第72回国民体育大会「愛顔つなぐえひめ国体」をきっかけに整備されました。

青いフィールドで子どもから大人まで汗を流す
ホッケーの
魅力を広め
聖地を目指す



Promoting the attractiveness of field hockey, aiming to become its holy ground

The Ehime National Sports Festival triggers the popularity of field hockey

The Masaki Town National Sports Festival Memorial Hockey Park Hockey Pitch is the prefecture's first Japan Hockey Association certified artificial-turf field. It was developed for the 72nd National Sports Festival 'Egao Tsunagu Ehime Kokutai' of 2016. Although Ehime Prefectural Iyo Senior High School located in Masaki is known as one of the schools that regularly wins the ticket to the national championship, acknowledgement of the sport itself was not high. However, as the town hosted the games for the National Sports Festival, the citizens' interest in field hockey heightened. To its reflection, a junior sports club and the Masaki Hockey Club for middle school students were established. Even after the National Sports Festival, Masaki is continuing to develop the town to become a holy ground for field hockey by inviting the Japanese national men's team "Samurai Japan" and business teams to hold training camps, and hosting field hockey tournaments such as the 'Junior-high Hockey Friendly Championship: Masaki Cup', etc.

コツは、屈伸運動と腕で押す動きを合わせることで、体幹が大事で、体力、筋力も必要



健闘をたたえ合う小学生。「はんぎり競漕H-1グランプリ」には、「一般・男子」、「一般・女子」、「小学生・男子」、「小学生・女子」、「一般・団体」、「はんぎり甲子園(高校生・団体)」の6部門がある



砂浜からも、声のかぎり応援

やったー！

バランスを崩すとたちまち転覆



町長から表彰状の授与



水しぶきをあげてはんぎりを漕ぐ選手を、大勢の観客が見守る光景は、今も昔も変わらない



昭和48年頃のはんぎり競漕は、松前港「港まつり」のイベントだった



平成29年に河内さんが23秒73の世界記録を出した瞬間

だから住みやすい！

まさきに

伝えたい町民の声



大会の約1週間前からはんぎりに乗って練習します。バスケ部で鍛えた筋力が速さの秘訣かもしれません。松前の歴史と文化を載せて漕ぐはんぎり競漕は、年々盛り上がっています！



Profile

河内裕里さん

筒井地区にお住まいの河内さんは、小学5年生の時にはんぎり競漕を始め、平成29年に一般の部・女子で世界記録を達成しています。



WATCH MOVIE!

塩屋海岸の海上に作られた20メートルの特設コースでタイムを競う

まさきに知ってほしい
まさきの
はんぎり競漕



独自の進化を遂げた海上レース

松前の夏を熱く盛り上げる
「はんぎり競漕」

松前の伝統を
楽しく、ダイナミックに
受け継ぐレース

松前の夏の風物詩といえば「はんぎり競漕」。「はんぎり」とは直径約1mほどの浅い桶で、松前町では江戸時代から地引網漁業における漁具や魚の運搬、海上での乗り物として使われてきました。

漁業で使うはんぎりは昭和35年頃に姿を消しますが、昭和47年に蛭子神社(本村地区)の拝殿新築祝賀行事で復活し、翌年第1回「はんぎり競漕」を開催。今では塩屋海岸で「はんぎり競漕H-1グランプリ」と銘打ち行われる「まさき町夏祭り」のメインイベントです。

道具を使わず、乗り込んだ人の屈伸運動だけではんぎりを前進させるのは、全国でも類を見ない松前だけのスタイル。独自の進化を遂げた「はんぎり競漕」を町外に広めようと、平成28年から「はんぎり甲子園」も開催。愛媛県下の高校が参加し、熱戦を繰り広げています。

愛媛県立伊予高校の新生1年生は、「はんぎり講習会」を受講し、漕ぎ方のほか、歴史や伝統を学びます。地域が一丸となってダイナミックな「はんぎり競漕」を盛り上げ、その魅力を発信しています。

The 'Hangiri Boat Race': an epic Masaki summer festival

Masaki's inherited tradition, made into a fun and dynamic race

The 'Hangiri Boat Race' is a classic summer Masaki event. *Hangiri* is a short Japanese pail that is only about 1m in diameter, which has been used for the transportation of fishing tools, fish, and even as a means of transportation on the sea by seine fishers, introduced during the Edo period. Although the use of *hangiri* by fishers disappeared around 1960, it was revived in 1972 at the ceremony for the Ebisu-jinja Shrine (Honmura District)'s new hall of worship; and the first "Hangiri Boat Race" took place the next year. Today, changing its name to the 'Hangiri Boat Race H-1 Grand Prix', it is the main event of the 'Masaki Town Summer Festival' that takes place at the Shiyoa Beach. How the riders move the *hangiri* by squatting, not using any tools, is a style that can only be seen in Masaki, nowhere else nationwide. To promote the 'Hangiri Boat Race' out of town, the town has held the 'Hangiri Kōshien' (high school students' championship) since 2016. Heated competitions are seen every year by high school students from all around Ehime prefecture. Ehime Prefectural Iyo Senior High School freshmen take a 'hangiri class' to learn how to ride it, as well as its history and tradition. The whole local community enthusiastically livens up and promotes the dynamic and exciting 'Hangiri Boat Race'.





航空機からラケットの材料まで幅広く使われている東レの炭素繊維

松前町は愛媛県内レタスの主要な産地



土地が平坦で農機具が使いやすいのもメリット

工業

世界最大級の炭素繊維メーカー

水資源が豊富で災害の少ない立地条件の良さから、松前町の臨海地区に東レが愛媛工場を設立、昭和13年から操業を始めました。愛媛工場は、東レが世界をリードする炭素繊維の生産拠点。また、アクリル・ナイロン・ポリエステル三大合成繊維や高機能樹脂、水処理膜なども生産する先端材料拠点工場です。東レ国内生産拠点の中で最大級かつ歴史のある工場です。



衣料品や日用品にも東レの素材が活用されている

農業

地の利を生かした都市近郊型農業

きれいな空気と豊かな水、肥沃な土壌で収穫されたおいしい野菜。産直市や消費地に近いので、輸送費をかけずに新鮮な作物を届けられます。こうした利点を生かし、レタス、ネギ、ソラマメなどの栽培が盛んです。野菜の自給率も高く、学校給食の献立も地産地消を推進しています。

松前の農業を受け継ぐ若手の新規参入農家も増えてきた



だから住みやすい！
まっさきに

伝えたい町民の声

松前町は農業のほかにもいろんな産業が発達しています。住みやすくて仕事しやすい町です。

「松前の学校給食はおいしい」と、転動してきた先生から言われるとうれしいです。



Profile

若手農業者の皆さん

4人とも新規就農した個人農業経営者。松前の次世代の農業の中心となる人々です。



WATCH MOVIE!

豊富な地域資源を生かす

水産(加工)業・商業・工業・農業がバランスよく発展

まっさきに知りたい
まっさきの産業



伊予灘で獲れた鮮度のよいシラスを天日干し。むらなく乾燥するよう丁寧に手を入れる

水産(加工)業

珍味発祥の地・松前町が誇る地場産業

松前町は、古くから小魚を原料とした珍味加工業が盛んです。現在は13社が操業し、全国トップのシェアを誇ります。カルシウムなどの栄養価が高い小魚珍味は、全国の学校給食に採用されています。



種類が豊富な松前の珍味。野菜や乳製品などを加えた新商品も開発されている



商業

アクセスの良い四国最大級のショッピングモール

「エミフルMASAKI」は、広大な敷地にファッションや雑貨、グルメ、映画館など、200以上の店舗がそろった大型複合商業施設。国道56号沿いにあり伊予鉄道の駅から徒歩ですぐと交通の便も良く、年間約1400万人もの来場者を誇ります。



イベントやアトラクションも多く、カップルやファミリーがレジャー感覚でも訪れる人気スポット

Fishery (and processing), commercial, industrial and agricultural sectors developed in a good balance

Various conditions for industrial development are ideally set

The industries of Masaki Town began from agriculture and fishing, utilizing the terrain to its advantage, gifted with fertile land and the Iyo-nada Sea. The abundant water resource along with the location facing the Seto Inland Sea attracted the settlement of the Ehime Plant of Toray Industries, Inc., and Toray's carbon fiber technology has made them into a global standard industry. For agriculture, a suburban agriculture has become mainstream, taking advantage of being located next to Matsuyama, where it is a large consumption area. With fishery (and processing), the seafood delicacy processing industry has grown into the top local industry within the Japanese share. In 2008, 'emifull MASAKI' opened as one of the largest shopping malls in the Shikoku region, becoming the commercial center that represents Masaki Town. Taking advantage of the gifted terrain, Masaki is still evolving.

ステージイベント

パネルディスカッション

岡本靖町長ら5人のパネラーが、健康づくりをテーマにディスカッション。松前町の菓子メーカー・株式会社世起の今村暢秀さんは、体に良いとされる食材を取ることを推奨し、伊予医師会会長の河辺憲郎さんは、健診の大切さを発信しました。

岡本 靖 町長

自分にあった健康づくりに努めてください。健康でいることは、幸せな時間が続くということです。

アトラクタ五輪バレーボール、シドニー・北京五輪バレーボール日本代表
佐伯美香さん

健康づくりは継続が大事。「まさき健康ポイント」は、モチベーションに繋がるいいアイデアですね。

アテネ・北京五輪マラソン日本代表
土佐礼子さん

松前町の「ゼロからはじめるジョギング教室」は、いい取り組みです。関わって良かったと思います。

松前町健康づくりフォーラム

場所:松前総合文化センター

パネルディスカッションやトークショーなどのステージイベント、インストラクターによるトレーニングなどの運動体験イベントを開催。また、肌年齢測定などの健康チェックや健診の申し込みができるブース、健康に関する展示コーナーがある健康チェックイベントで、町民の健康への意識を高めました。

健康チェックイベント

普段あまり知る機会のない、自分の体の状態をチェック。

楽しく健康づくりに参加

まさき健康ポイント

「減塩する」「朝食を必ず食べる」「禁煙する」「お酒を飲み過ぎない」「体を動かす」「体重を量る」から目標を1つ選び、90日間取り組みます。その上で、健診や健康イベントに参加すると、ポイントがたまります。100ポイント以上ためると商品券(先着順)、健康大賞に選ばれと景品がもらえます。



肌年齢測定



子どもの体力測定



血管年齢測定



骨密度測定

ゼロからはじめる ジョギング教室

インストラクターが、準備運動や走り方など安全にジョギングを続けるコツを指導。理学療法士と管理栄養士のミニ講座も好評。20歳から64歳の町民対象。



オンラインの土佐礼子さんが務める回もある

男性シニアのための 筋力アップ&ストレッチ教室

介護予防や健康づくりの教室には女性の参加者が多く、シニア男性からの「大勢の女性の中には入りにくい」という声に応え、令和2年度に初めて講師も参加者も男性だけというトレーニング講座を開講。男性が気兼ねなく参加できると好評です。



運動体験イベント

インストラクターと一緒に30分、音楽に合わせて楽しく汗を流す



まさきに知ってほしい
まさきの健康

健康で幸せな時間がずっと続くように
目指すは元気で
長生きできる
健康づくりタウン

Physical fitness town: for an energetic, long life
Enjoy the physical fitness challenge, by joining events and lessons

Among Masaki Town residents in the age group of 20s to 50s, approximately 60% of them acknowledge that they lack exercise (according to 'The Second Masaki Town Health Building Plan'). Exercise prevents lifestyle diseases and is an effective way to release stress. For the town residents to live happily and healthily both mentally and physically, Masaki is putting effort into actions to raise the residents' enthusiasm for their own physical fitness. The 'MASAKI Health Point' program that kicked off in 2020 is a new attempt for the residents to earn points by attending medical checkups, physical fitness lessons and events. The program awards benefits to attract more residents to join. Furthermore, in October 2020, 'Masaki Town Physical Fitness Forum' was held for the first time. It became a good opportunity for many residents to become interested in their own health. The town held 'jogging for beginners' and 'Disability prevention' lessons to integrate exercise into the residents' routines, and by taking further measures to establish an environment for the residents' physical fitness, Masaki is striving for a 'Physical Fitness Town'.

松前町の20〜50歳代のうち、約6割の人が運動不足を自覚しています(「第2次松前町健康づくり計画」より)。運動は生活習慣病を予防し、ストレス発散にもなります。町民が心も体も健康で幸せに暮らせるように、松前町では住民の健康づくりへの意欲を高める活動に取り組んでいます。令和2年度にスタートした「まさき健康ポイント」は、健診や健康づくり教室、健康イベントに参加してポイントや健康大賞に選ばれと景品がもらえます。その上で、健診や健康イベントに参加すると、ポイントがたまります。100ポイント以上ためると商品券(先着順)、健康大賞に選ばれと景品がもらえます。

イベントや教室に参加して楽しく健康づくりにチャレンジ



Interview

移住者の声

子どもの頃からの夢をかなえてくれた町
澄んだ空気とおいしい水、理想の環境で
コーヒー豆専門道をオープン

奥井奈緒さん(北川原在住)



都会で生まれ育った奥井さんには、二つの夢がありました。一つは空気と水がおいしいゆったりした土地に住むこと、もう一つは大好きなコーヒーの魅力を広めること。二つの夢を松前町で実現させ、充実した日々を過ごしています。

Ms. Okui, born and raised in a big city, had two dreams. One, to live in a quiet place with clean air and water, and the other was to promote her favorite drink: coffee. Now that both of her dreams came true in Masaki, she is spending fulfilling days of her life.

のどかな町で、
 ゆっくりと暮らしたい

扉を開けると、店内に漂うコーヒーの香り。「Nao Coffee」は、令和2年5月松前町にオープンしたコーヒー豆の専門店です。

オーナーの奥井さんは大阪市出身。小学生の頃からコーヒー豆に興味を持ち、いつかコーヒー豆専門店を開きたいと夢見ていました。

奥井さんが生まれ育った町は、JRと私鉄、地下鉄が交差し、ビジネス街と飲食街に囲まれた都会。「満員電車、急かされるように歩く人たちを見ると、息がつまり

そう。空気のきれいな地方に住んで、ゆっくり生活したいと思っていました」と奥井さん。愛媛県に住む友人のすすめで松前町を訪れ、「空気がきれいで、何より水がおいしい。ここで店を開いて暮らしたい」と、移住を決意しました。

交通の便が良く、観光地も近い
 住むのにちょうどよい

松前町に家を購入し、クラウドファンディングで集めた寄付金で、奥井さんは念願のコーヒー豆専門道を開業することができました。自宅周辺には田畑が広がり、のどかな風景のなか、犬を連れて散歩

するのが日課です。

大阪では運動場と公園でしか「土」を見たことがなかったという奥井さん。初めて見た田畑やあぜ道は新鮮で、「今は、犬の散歩で会う近所の人と立ち話をしたり、何気ない日常に癒やされています」と笑います。

松前町で暮らし始めた奥井さんは「水道水がおいしい上に、料金が安い。食べ物もおいしく、特に魚が安くて新鮮」と驚いたそうです。

交通の便の良さも、驚いたことの一つです。「空港へは車で約15分と近いので、大阪の実家にも気軽に帰れます」と、うれしそうな奥井さん。道

後温泉や松山城といった愛媛県の人気観光地まで車で約30分で行けるので大阪から遊びにきた友人には、「近いね!」と驚かれます。観光地へのアクセスが良く、環境はとも静か。住むのにちょうどいい町だと思えます」と満足そうに話します。

近所には建築中の家も多く、これからどんな町になっていくのか楽しみにしているという奥井さん。コーヒーの魅力に住民の皆さんに伝えたいと、産地で異なる豆の個性を最大限に引き出す焙煎に取り組んでいます。



学生時代からコーヒーの専門書を読みあさり、大学卒業後には専門学校でコーヒーの基本的な知識や経営まで学んだ



自宅近くの重信川の河川敷を散策。
 「夕暮れ時、川面に夕日が反射してとてもきれいなんです」



隠れ家のような小屋風の店構えは、奥井さんの理想通り。人々がコーヒーの香りにホッとするような居心地の良い店づくりに日々、励んでいる



奥井さんが厳選したスペシャルティコーヒー豆を販売する「Nao Coffee」は口コミでファンが増え続けている

松前を彩る
春夏秋冬



Spring [春]

春の松前は桜色。町民憩いの親水公園「ひよこたん池公園」では、泉のほとりに満開の桜が枝を広げます。



Summer [夏]

太陽の日差しを浴びて咲き誇る、松前町のシンボルひまわり。みんながハッピーになる笑顔のような黄色い花。



Autumn [秋]

古泉駅前に広がる恋泉畑。風に揺れる色とりどりのコスモスの花に心がなごみます。



Winter [冬]

キラキラと輝くカラフルなイルミネーション。寒い冬もワクワク楽しい気分にしてくれる、光のページェント。

An Instagram ‘#まっさきまさきいろ’ (Masaki Masaki-iro, or MasakiColorFirstofAll) photo shooting campaign is asking for posts of Masaki sceneries. Here are some photos from the posts that will make you want to walk around with your camera ♥

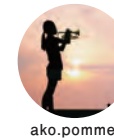
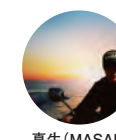
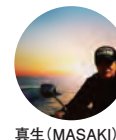
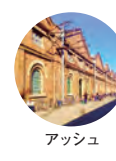
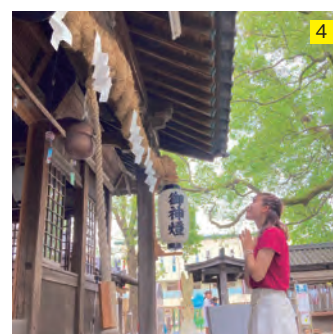
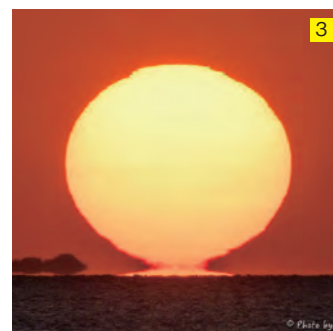
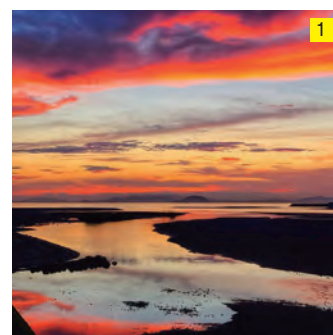
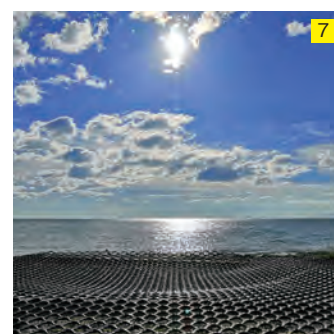
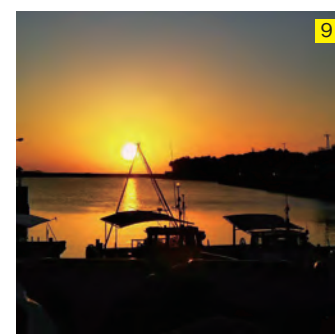
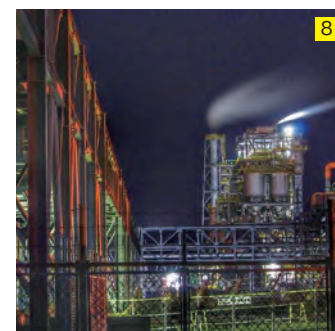
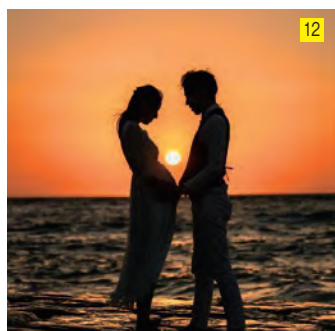
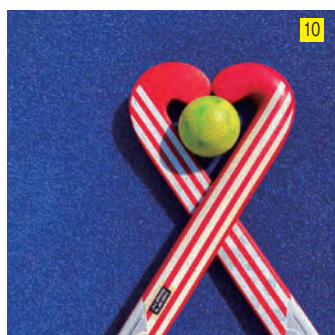
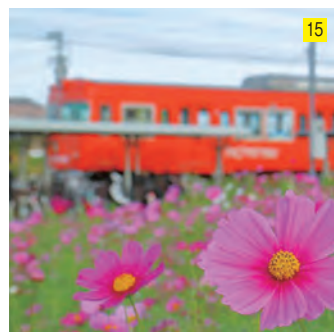
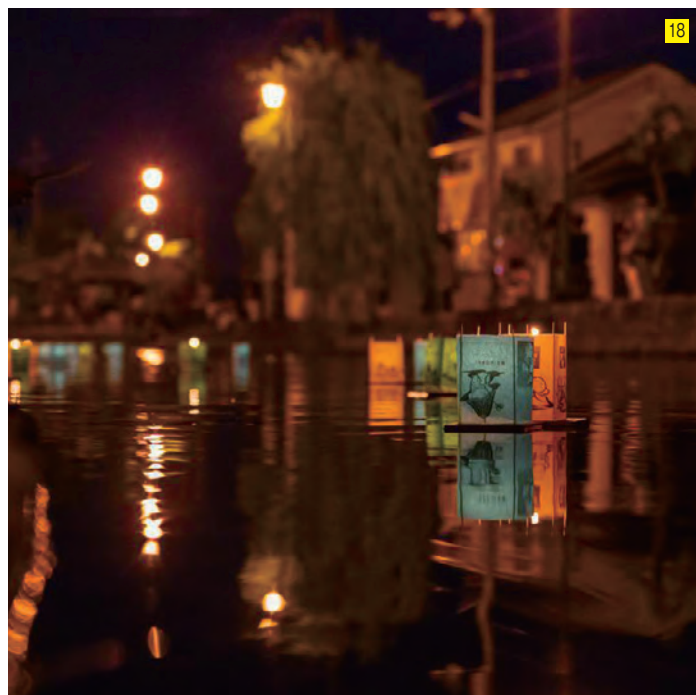
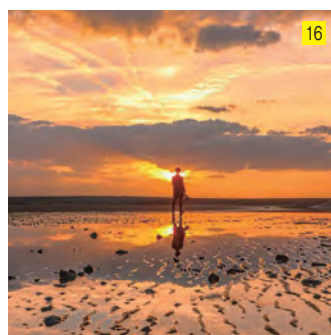
Masaki

genic

町民参加
Instagram

「#まっさきまさきいろ」みつけた！

松前町の風景をInstagramに投稿する「#まっさきまさきいろ」フォトキャンペーン。応募のあった中から、思わずカメラを持って出掛けたいくなるステキな写真を集めました♥



16 #塩屋海岸
干潮時に海岸へ行くと、このような水たまりができていました。

池田侑穂
@ufooo_photo

17 #高忍日賣神社
パワースポット感が半端じゃない高忍日賣神社。ぜひ一度行ってみて！

イチカワワオ

18 #有明公園
映画のセットのような町並みと、流れる灯籠。町のディープな魅力。

松山きやめらん

14 #塩屋海岸
珍しく荒れていた塩屋海岸。荒波越しの夕日を撮影。

アッシュ

14 #塩屋海岸
珍しく荒れていた塩屋海岸。荒波越しの夕日を撮影。

松山きやめらん

15 #恋泉畑
電車とコスモスがちょうど良く収まるタイミングを狙いました。

宇都宮大貴

13 #想い通り
ライトとレーザービームがカッコいい、松前の新しい夜景スポット。

アッシュ

14 #塩屋海岸
珍しく荒れていた塩屋海岸。荒波越しの夕日を撮影。

松山きやめらん

15 #恋泉畑
電車とコスモスがちょうど良く収まるタイミングを狙いました。

宇都宮大貴

10 #松前町国体記念
ホッケー公園ホッケー場。赤いラケットで作った、思いやりと愛のある町・松前のハートです。

勝間遥香

11 #恋泉畑
腕を伸ばしてスマートフォンを花の下に潜り込ませて撮影。

真生 (MASAKI)

12 #塩屋海岸
松前の海の夕日は美しい。11月頃は塩屋海岸で撮るのがベスト！

池田侑穂
@ufooo_photo

7 #伊予灘
ちりめんを干し終えた干し台と夕日になる前の太陽で1日の終わりを表現。

黒田海産

8 #東レ愛媛工場
幼少期を過ごした町の大きな工場。大人になり、あらためて撮影したくなった。

kiko_nmt

9 #松前港
夕日に染まる空と漁港の風景の両方をきれいに写そうと工夫した1枚。

真生 (MASAKI)

4 #高忍日賣神社
日本で唯一の産婆・乳母の神様に、身近な人の安産祈願。

岡林みよん (RYMERY)

5 #中川原
のどかな田園風景とJRのコラボレーションを印象的に。

下垣内秀也

6 #松前町国体記念
ホッケー公園ホッケー場。青い人工芝は撮りがいいがある。試合の臨場感が伝わるように撮影。

佐藤真愛

1 #重信川河口
自然豊かな風を感じる重信川の、見落としがちな一瞬をキャッチ。

だるまラブ♡

2 #恋泉畑
見る人を元気にさせてくれるひまわり。今年も恋泉畑で咲き誇っていた。

ako.pomme

3 #塩屋海岸
「だるま夕日」が沈む瞬間に放つ光・グリーンフラッシュ撮影に成功！

松前フォトサークル 小西明徳

松前町アーカイブス

松前町が誕生してから今日まで、町の移り変わりと主な出来事を、時代ごとに振り返ります。

沿革と今昔の記憶

昭和の記憶

昭和30（1955）年に誕生した松前町は、高度経済成長の波に乗り飛躍的に発展、今日のまちづくりに必要となる基盤が整えられました。この礎には、脈々と受け継がれてきた義農精神と、町の基本理念として昭和39（1964）年に誓われた「教育の町」宣言があります。



昭和30(1955)年
合併記念祝賀行列
The municipal merger celebration



昭和56(1981)年
新嘗祭献穀田植え式
Rice planting ceremony for the Niiname-sai offering

Memories of Shōwa

Masaki Town, founded in 1955, grew dramatically during the Japanese economic miracle, establishing the essential foundation for the town's development, which is still valid today. The cornerstone of this is the *Ginō* spirit that has been passed on over generations (refer to p26-27) and the 'Town of Education' declaration of 1964, sworn as the town's basic principle.



昭和60(1985)年
合併30周年
教育の町宣言20周年記念式典
30th anniversary of the merger
20th anniversary ceremony for the Town of Education declaration

令和、

これからの展望

松前の立地や美しい自然環境、景観など、恵まれた地域の資源を生かし、町と住民が協働して、魅力ある暮らしやすいまちづくりを進めていきます。

Reiwa: outlook for the future

Taking advantage of the gifted local resources of Masaki, such as the location, its beautiful natural environment and sceneries, the town's development will focus on making the town more attractive and livable, with the cooperation of the town and its residents.



令和2(2020)年
松前町子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」開設

Foundation of Masaki Child Raising Generation Inclusive Support Center "Haguhagu"

昭和30年代	昭和40年代	昭和50年代	昭和60年代	平成元年	平成10年	平成20年	平成30年
昭和30年 松前町・岡田村・北伊予村が合併して松前町が誕生 昭和31年 重信川河口大橋完成／第1回松前町成人式開催 昭和32年 社会福祉協議会設立／義農神社建立 昭和34年 義農公園完成 昭和35年 伊予郡養護老人ホーム「和楽園」開園 昭和38年 役場庁舎完成 昭和39年 「教育の町」を宣言	昭和40年 二名町営住宅16戸建築 昭和41年 松前町中央公民館完成 昭和42年 伊予鉄古泉駅開設 昭和43年 北伊予・岡田出張所廃止 昭和44年 第1回伊予郡社会体育大会開催 昭和45年 第1回海岸清掃実施 昭和46年 小中学校完全給食実施（学校給食センター完成） 昭和47年 国道56号バイパス開通 昭和48年 第1回「はんがり競漕」開催 昭和49年 町民グラウンド完成／松前老人憩の家完成	昭和50年代 昭和51年 伊予市松前町共立衛生組合「塩美園」完成／第1回松前町文化祭開催 昭和52年 青少年補導センター設置／伊予地区清掃センター完成 昭和53年 松前町体育協会（現松前町スポーツ協会）設立 昭和54年 保健センター完成／西公民館新築／松前町誌発行 昭和55年 長尾谷川外側橋完成／北公民館、児童館、岡田老人憩の家完成 昭和56年 新嘗祭献穀田植え式が松前町で行われる／松前町文化協会設立 昭和57年 松前町青少年育成協議会設立／義農作兵衛翁250年祭 昭和58年 愛媛県立伊予高等学校開校 昭和59年 「まさき音頭」完成	昭和60年代 昭和60年 松前町民憲章制定／合併30周年教育の町宣言20周年記念式典開催 昭和61年 住民情報漢字オンラインシステム開始／松前郵便局完成 昭和63年 松前総合文化センター完成	平成元年 平成2年 四国の町で初めて人口3万人に到達／北海道松前町と姉妹都市提携／「義農作兵衛」の歌誕生／町花、町章、町木、シンボルマーク決定 平成3年 まちづくりシンボル塔完成／松前消防署・松前防災センター完成 平成4年 東公民館完成 平成5年 「人権尊重の町」を宣言／ひよこたん池公園完成／出作遺跡調査報告書完成 平成7年 有明公園、福德泉公園完成 平成8年 松前公園体育館・多目的広場完成 平成9年 黒田保育所完成	平成10年 平成10年 新役場庁舎完成 平成11年 第1回まさき交流の翼／小富士保育所完成 平成12年 松前町総合福祉センター完成／松前町地域子育て支援センター設置／ホームページ開設 平成13年 町道筒井徳丸線第1工区開通 平成14年 住民基本台帳ネットワークシステム開始／松前浄化センター完成 平成15年 新学校給食センター落成／松前町シルバー人材センター開設／県道伊予松山港線川口大橋開通 平成16年 伊予郡養護老人ホーム「和楽園」新築移転 平成17年 町制施行50周年記念式典開催 平成19年 松前町地域包括支援センター設置／恵久美浄水場完成	平成20年 平成20年 エミフルM.A.S.A.K.I開店／松前町ひまわりバス運行開始 平成21年 バイオマスタウンに認定 平成23年 町道筒井徳丸線第2工区開通 平成25年 ログマーク作成／第1回松前町産業まつり「たわわ祭」開催 平成26年 北伊予浄水場完成 平成27年 町制施行60周年記念式典開催 平成28年 松前町ホッケー公園（現松前町国体記念ホッケー公園）完成／松前町夏祭り「はんがり甲子園」開幕／芽吹きと実りのはだか麦プロジェクト始動 平成29年 第1回ホッケーを通じた国際交流／松前ひまわり保育所完成／「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」開催	平成30年 平成30年 四国初ラウンドアウト導入／台地泉公園整備／町のイメージソング完成／恋泉畑整備／町オリジナルナンバープレートデザイン決定 平成31年 証明書のコンビニ交付スタート 令和元年 J.R北伊予駅自由通路「べんてんばし」完成 令和2年 松前町子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」開設 令和3年 町道西古泉筒井線開通（予定）

平成の記憶

平成の松前町は、自然と調和のとれた住みよい生活環境づくりを進めます。親水公園や松前公園など町民の生きがいづくりの拠点や憩いの場を整備。介護や健康づくり、子育て支援など町民が安心して暮らせる体制を整えました。



平成7(1995)年
有明公園完成
Ariake Park opens



平成22(2010)年
町花ひまわりの種無料配布
The free distribution of sunflower seeds, the town flower



平成23(2011)年
町道筒井徳丸線開通ウォーク
Town Road Tsutsumi Tokumaru Line opening walk

Memories of Heisei

Masaki in the Heisei period (1989-2019) pushed for a comfortable living environment, harmonized with nature. This included the foundation of bases for the residents to find what they could be passionate about or places to go for relaxation, such as aquatic parks and Masaki Park. Measures for residents to live comfortably, for example elderly care, physical fitness and childcare systems were also arranged.

Honorary Residents

名誉町民

社会、文化、産業の進展に貢献し、功績のあった方に「松前町名誉町民」の称号を贈り、その功績を顕彰しています。



故 三原藤美氏
[第三代町長]
The late
MIHARA Fujimi

昭和42年から4期（16年）町長を務める。「清潔」「責任」「調和」の三本柱を基本理念とし、町制の正常化と財政の再建に成功した。町行政に対する住民の信頼を回復し、対外的にも松前町の信頼回復を成し遂げた。

Mr. MIHARA served as the mayor of Masaki for four terms (16 years) from 1967. Standing by three basic principles, 'cleanness', 'responsibility' and 'harmony', he accomplished the normalization of the town administration and its financial reform. Trust for the town administration was regained not only by its residents, but also from out of town as well.



故 白石春樹氏
[元愛媛県知事]
The late
SHIRAIISHI Haruki

愛媛県議会議員を経て、昭和46年県知事に就任。4期（16年）の在職中、「しまなみ海道」建設のほか県政に多大な功績を残す。松前町内に愛媛県警察学校、県立伊予高等学校を開校するなど、町の発展に寄与した。

After serving as a member of the Ehime prefectural assembly, Mr. SHIRAIISHI took the seat as governor in 1971. During his service over four terms (16 years), he made extraordinary accomplishments for the prefectural administration, including the construction of 'Shimanami Kaido' (road and multiple bridge crossing across the Seto Inland Sea). Mr. SHIRAIISHI also contributed in the development of the Town, for example the establishment of the Ehime Prefectural Police Academy and Prefectural Iyo High School.



故 坪内壽夫氏
[実業家]
The late
TSUBOUCHI Hisao

造船や観光業で財を成した実業家。多くの企業の経営危機を救い「再建王」と呼ばれる。松前町の未来を担う青少年育成に尽力し、「坪内文庫」の開設や文化施設の充実など社会教育の振興に尽力した。

Mr. TSUBOUCHI was an entrepreneur who succeeded in his ship building and sightseeing businesses. He is known as 'the king of reconstruction', saving many businesses from crises. He devoted himself to educating the young who will shape the future of Masaki, and worked on the promotion of social education, for example the establishment of 'Tsubouchi Library' and the enrichment of cultural facilities.

古代の伊予一帯の祭祀を行う中心地としてひらけた松前町。賤ヶ岳七本槍で知られる加藤嘉明公が松山に移るまで拠点とした松前城があり、「おたたさん」の伝説や「義農スピリット」が受け継がれています。

奉仕と思いやりの精神

松前町民の心に受け継がれる義農スピリット



Ginō - The core Spirit of the Masaki People, Inherited for Generations

義農作兵衛銅像。やせ細った体に、「身を犠牲にしても大勢の命を救えるなら本望」という崇高な精神を宿した表情

自分の身を犠牲にし、多くの人々を飢えから救った

義農作兵衛

作兵衛は、筒井村の貧しい農家に生まれました。享保17（1732）年に西日本を「享保の大飢饉」が襲います。食べるものがなくなり、とうとう翌年にまくはずの麦種まで食べる者も現れました。

しかし作兵衛は「一粒の麦種が来年初何百粒、何千粒もの麦になる。自分たちがわずかの日生きるだけに食べてしまつて、どうして来年の種子ができようか？」と一粒の麦も食することなく、亡くなりました。

作兵衛の農家としての生き方に松前の人々は心を打たれます。松山藩主・松平定静は作兵衛を「義農」と称えて碑を建立しました。

作兵衛の尊い「義農スピリット」は町民の心に生き続け、ボランティア活動や地域安全活動など、幅広い分野で生かされています。

Ginō Sakubei

Sakubei was born to a home of impoverished farmers in Tsutsui Village. In 1732, the 'Kyōhō famine' strikes the west of Japan. Without any food, there were people who even started to eat wheat seeds that were to be sown the next year. However, Sakubei left behind the word "a single wheat seed becomes hundreds and thousands of wheat the next year. If you eat it to live for a day, how can there be any the next year?", then passed away without eating any of his wheat. Sakubei's dedication as a farmer moved the people of Masaki. MATSUDAIRA Sadakiyo, the feudal lord of Matsuyama, built a monument honoring him with the name 'Ginō', consisting of the two sinograms for honor and agriculture. Sakubei's valuable 'Ginō spirit' still lives on in the hearts of Masaki residents, being applied to vast areas such as volunteering and activities for the safety of the community.



明治14（1881）年に建立された義農神社。毎年4月23日に、作兵衛をしのび「義農祭」が開かれる



瀧姫神社

お姫様が起源の「おたたさん」

平安末期の永承年間（1046～1053年）、京の公家の娘、多喜津姫（瀧姫）は身分違いの恋のため罪にとわれ、侍女と共に松前の浜に漂着。松前の人々の温かい人情に触れた姫は、ここを永住の地に定め、生活のために頭に頂いた桶で魚を売り歩く行商となりました。お瀧がなまって「おたた」となり、これが女性の行商「おたた」の始まりと言われています。瀧姫は、行商の安全と繁栄を守る神として瀧姫神社に祭られています。

During the Eishō era (1046 - 1053) at the end of the Heian period, Princess Takitsuhime (or Takihime), the daughter of a royal family in the imperial capital, was exiled along with her maid for the crime of falling in love with a man of a different class; and landed on the beach of Masaki. Having experienced hospitality from the kind people of Masaki, she decided to live there forever, and became a merchant who walked around to sell fish that she stored in a pail on top of her head for a living. The pronunciation of Otaki, what she was called, became 'Otata' over time, and it is believed that this is the origin of the word 'otata' which is a name given to female merchants. Takitsuhime is enshrined in Takihime-jinja Shrine as a Goddess who protects the safety and prosperity of merchants.



出作遺跡

古代伊予国の中心であった祭祀跡

昭和52（1977）年、は場整備事業の工事中に発見された古墳時代中期（約1500年前）の祭祀遺跡。東西約1.0km、南北0.3kmに及ぶと推定され、西日本を代表する大規模なもので、伊予全域を対象とした祭祀跡と考えられます。土師器や須恵器、勾玉、鉄器など多くの出土品は、松前町役場で見ることができます。

Shussaku Ruins is a name given to an old ritual site from the mid-Kofun period (approx. 1500 years ago), found in 1977 during construction for a farmland consolidation project. Being one of the largest ritual sites in western Japan, estimated to be 1.0km east to west and 0.3km north to south, it was possibly targeted for the whole Iyo area. Most of the excavated items can be seen at the Masaki Town Hall, such as *Hajiki* and *Sueki* potteries, magatama, and steel tools.



松前城跡

初代松山城主・加藤嘉明の居城

松前城の起源は明らかではありませんが、平安時代初期にはあったと考えられています。文禄4（1595）年、賤ヶ岳七本槍として名をはせた加藤嘉明が入国。松前城を改修、嘉明は城下町を整備します。その後、嘉明は関ヶ原の戦いで徳川方に貢献。20万石に加増され、松山に築城を認められます。その際松前城を移築したため、松前城は廃城になりました。現在、松前城の龍燈の松が植えられていた場所を松前城跡としています。

Although the origin of Masaki Castle is unknown, it is believed to have existed early on in the Heian period. In 1595, KATŌ Yoshiaki, one of the Seven Spears of Shizugatake, settled in. As Yoshiaki renovated Masaki Castle, he also organized the castle town. Later, Yoshiaki contributed to Tokugawa in the Battle of Sekigahara. As a result, his land's value was raised to 200,000 koku and was given permission to build his castle in Matsuyama. Due to its relocation, Masaki Castle became abandoned. Today, the area where the dragon descending pine tree stood is preserved as the Masaki Castle Ruins.



五輪塔

町指定文化財・日本の伝統的な供養塔

伊予神社の北西「いらずの森」に、三基の五輪塔があります。五輪塔は、下から地輪・水輪・火輪・風輪・空輪を表す石が積み重なっています。建造された時代や由緒などは伝わっていませんが、力強い姿と造形手法からみて、鎌倉時代後期のものと推定されています。明治30（1897）年にこの五輪塔がある場所から青銅の経筒などが出土し、昭和44（1969）年にこれらの出土品とともに松前町の有形文化財に指定されました。

Three *Gorintōs* stand in the 'Forbidden Forest' on the north-western side of Iyo-jinja Shrine. Each *Gorintō* layered with stones that resemble the ring of earth, water, fire, wind and sky, all in the same order from the bottom. The year built nor its origin is unknown, however, from the look of their sturdiness and how they were modeled, it is believed that they were made in the second-half of Kamakura period. A bronze cylindrical scripture case and other artifacts were excavated from the site in 1897. In 1969, *Gorintō* were designated as a tangible cultural asset of Masaki Town along with these excavated items.

イベントカレンダー

春
4月23日
義農祭
5月3日
松前港まつり



夏
8月第1土曜日
まさき町夏祭り
8月頃
中川原ひまわり祭り
8月14日
大間火流し
8月25日
大間灯籠流し



秋
10月中旬
地方祭 松前町秋祭り
10月下旬
まさき町文化祭
11月頃
まさき町産業まつり「たわわ祭」



冬
12月
ふれあい健康マラソン
1月
成人式



基本施策 2

笑顔で暮らせる健康づくり

Basic measure #2
Physical fitness to live with a smile

①地域福祉の充実 Fulfil community welfare

住み慣れた地域で支え合いながら暮らせるコミュニティを作り、福祉サービスの充実やボランティア等の育成に努めます。



②高齢者支援の充実 Fulfil elderly support

高齢者が尊重され、支え合って、自分らしい暮らしを最後まで続けられるサービスの充実にも努めます。



③障がい者・児支援の充実 Fulfil support for people and children with disabilities

障がい者が自立して社会参加ができるように、生活環境を整備し、福祉サービスを充実させます。障がい者に対する町民の理解も深めます。



④子育て支援の充実 Fulfil childcare support

全ての子どもたちが健やかに生まれ育ち、豊かな子ども時代を過ごせる社会・環境づくりに努めます。子どもと子育てで家庭を支え、地域で子育てを考えます。



⑤健康づくりの推進 Promote for physical fitness

生涯にわたって心身ともに健康で安心して暮らせるよう、健康づくりや食育を推進し、健診や地域医療体制を充実させます。感染症対策も進めます。



⑥社会保障の充実 Fulfil social security systems

国民健康保険制度や後期高齢者医療保険制度、介護保険制度を円滑に運営します。低所得者への援助と経済的自立を支援します。



ゼロからはじめるジョギング教室

仕事が終わってからも参加できるように夜7時からスタートするジョギング教室。講師を務める元オリンピックマラソン代表の土佐礼子さんは「このような教室があるとコミュニティが生まれ、楽しく続けやすい」と話します。

Jogging lessons that open a door for beginners, challenging for a physically fit life

基本施策 3

豊かな心を育む人づくり

Basic measure #3
Education to nurture an enriched spirits

①学校教育の充実 Fulfil school education

学校・家庭・地域社会が連携し、安全・安心な教育環境で未来を担う子どもたちを育成します。特別支援教育も充実させます。



②生涯学習の推進 Promote lifelong learning

生涯にわたり、学びと文化芸術活動を続けられる環境を整えます。



③スポーツの振興 Promote sports

スポーツ施設を整備するほか、スポーツ団体・指導者を育成します。ホッケーのまちづくりも推進します。



④文化芸術の振興 Promote cultural arts

町民の文化芸術活動を支援します。文化財や郷土の歴史、伝統文化を子どもたちに伝えます。



⑤青少年の健全育成 Healthily educate the youth

青少年のさまざまな悩みに対応し、非行防止に努めます。青少年が主体的に関われる地域活動への参加を促進します。



⑥国際化・交流活動の推進 Promote globalization and exchange programs

多国籍住民が共生できる環境づくり、町民の国際交流を推進します。姉妹都市との交流を、町民・児童同士や同種企業同士で深めます。



⑦男女共同参画社会の実現 Actualize a gender equal society

暴力・ハラスメントなどの問題解決につながる体制を構築し、男女が共に認め合い、あらゆる分野で共同参画できる社会を目指します。



⑧人権の尊重 Respect human rights

人権・同和問題に関する教育、啓発活動を進めます。SNS等による人権侵害情報提供窓口を設置し、人権侵害の解消に努めます。



子ども夢会議

松前町の魅力を発信するボランティア団体「まさきーい」とこ見つけ隊」が主催。町内の小学生が、神社や古民家を訪れて町の良さを発見したり、特産品のはだか麦を味わったりする体験を通じて松前の魅力を再発見しました。



Children rediscover the attraction of Masaki Town through experiencing the local history and culture

第5次松前町総合計画

The 5th Masaki Town General Plan

松前町を次の世代に誇りを持って引き継いでいくため、さまざまな状況の変化に対応したまちづくりの指針を10年ごとに策定。令和11年度までに目指す将来像の実現に向けた計画を推進します。

To pass on Masaki to the next generation with honor, town development policies are reestablished every 10 years, adapting to various environmental changes. The town will promote the plan to actualize the future vision by 2029.

The Future Vision

目指す将来像

A town where the joy of life springs: Masaki

生きる喜び あふれる まち まさき

松前町には、恵まれた立地条件、豊富な水、美しい自然環境をはじめとする特性・資源があります。これらの利点や強みを最大限に生かし、全ての分野にわたってレベルアップを進めます。町民一人ひとりが日々生きている幸せを実感しながら、働き、学び、憩い、楽しみ、笑顔で暮らすことができる町を目指します。

The basic aim of town development

まちづくりの基本目標 将来像を実現するため、新しいまちづくりの基本目標を定めます。

いきいき

心も体も元気いっぱい！

LIVELY Energetic from the core!

少子高齢化が進む中、子どもから高齢者まで全ての町民が、心身共に健康でいることができる、日本一元気なまちが目標です。活力にあふれ、みんな生き生きと活躍するまちづくりを進めます。

きらきら

まちも人もおしやれに輝く！

SHINY Contagiously fashionable!

美しい自然環境・景観を大切に守り育てるとともに、自然と共生した、全ての町民がきらきらと輝く笑顔になるおしやれなまちづくりを進めます。誰もが住みたく、おしやれなまちを目指します。

わいわい

町民みんなが主役！

CHEERFUL All residents take the lead!

町民一人ひとりが生きる喜びを感じる事ができる、町民みんなが主役のまちづくりを進めます。町民と行政が知恵と力を合わせ、まちに更なるにぎわいと潤いを生みだします。

The five basic measures based on the SDGs

SDGsを踏まえた5つの基本施策

SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」のこと。国連加盟193カ国が2030年までに達成すると定めた、環境・経済・社会などさまざまな分野で達成するために掲げた17の目標です。



基本施策 1

Basic measure #1
Making a safe and secure living environment

①消防の充実 Fulfil firefighting environments

消防団員、消防団施設や車両、装備を充実させ、消防団活動を強化します。



②防災・減災の促進 Promote for the reduction and prevention of disasters

危機管理マニュアルの整備や定期的な訓練、避難所の整備、防災リーダーを育成します。治水対策、水防対策を進めます。



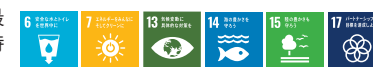
③防犯・交通安全の充実 Fulfil crime prevention and traffic safety environments

警察署や防犯協会等と連携し、住民の防犯意識を高めます。町民主体の「スクールガードまさき」や「高齢者安心安全サポーター」で防犯・地域安全活動に力を注ぎます。



④環境保全と景観の創造 Preserve the environment and create sceneries

水と緑の美しい自然環境・景観を最大限に生かし、環境負荷の少ない持続可能なまちづくりを進めます。



⑤循環型社会形成の推進 Promote to form a circulating society

ごみ処理・リサイクル体制、し尿及び浄化槽汚泥処理体制を充実させ、5R運動を進めます。



しょうぼうでぞめしき
消防出初式
1年の無火災を願い、毎年1月に行われる「消防出初式」には、多くの消防関係者と、地域住民が参加。町の火災予防意識を高めています

The 'firefighter New Year's parade' raising the residents' disaster prevention awareness

⑥公園・緑地・水辺の保全 Preserve parks, greeneries and waterfronts

子どもの遊び場、住民の憩いの場、交流の場で、防災機能も備えた公園の維持管理に努めます。



⑦コミュニティの育成 Educating the community

次世代をつくる新しい住民自治を目指し、特色あるコミュニティ活動が活性化できる環境を整えます。



⑧消費者行政の推進 Promote for consumer administration

消費者トラブルを未然に防げるように消費者教育を進め、消費生活相談体制の充実を図ります。



Masaki town

令和3年 松前町勢要覧

資料編

Town Detailed Information

Contents

33 地 勢	38 生活環境
34 土 地／気 象	39 教育・文化
35 人 口	40 議会・行政
36 財 政	43 MASAKI INFORMATION
37 産 業	44 絵で見る町民の暮らし／イメージソング

地 勢

Topology



【所在】松前町大字筒井631番地
 【東経】132°42'42"
 【北緯】33°47'12"
 【長さ】東西6.9km 南北4.0km
 【面積】20.41km²(2,041ha)

基本施策 4

活力あふれるにぎわいづくり

Basic measure #4
Stimulate a bustle, full of vitality

①農水産業の振興 Promote agricultural and fishing industries

若者の農業新規就業者、漁業後継者の育成と支援施策を進めます。農水産物の直売体制や学校給食への導入、魚食普及のPR活動、農水産物に付加価値を付けた加工品などを開発し、地産地消を促進するとともに地域の活性化を図ります。



②商工業の振興 Promote commercial and industrial sectors

大型商業施設と既存商店街が共存共栄する環境づくり、既存企業への支援と地場産業の活性化を進めます。特に、海産珍味加工業は松前町ならではの地場産業であり、より積極的な育成を図ります。



③観光・交流機能の創出 Create sightseeing and interactive functions

松前町の水辺空間や文化財、田園風景などの観光資源を結ぶ周遊ルートを設定。また新たな郷土料理など、松前ならではの食資源も開発します。さまざまなメディアを活用し、町の観光PRや知名度向上、イメージアップにつなげます。



④雇用・就労環境の整備 Develop the employment and working environments

立地の良さを生かして企業を誘致したり、新事業創出や創業を促進したりして、雇用の場を広げます。勤労者がゆとりと豊かさを実感できるような労働環境の整備と、余暇活動の場の充実に努めます。



若手農業者

若手農業者と町が意見交換をする「若手農業者検討会議」を開催。若手のアイデアで、松前町産農産物のPRシール「まさき手形」や、農繁期の人手不足対策に「まさき農業サポーター人材バンク登録制度」ができました。



Vitalization of agriculture with ideas from young people, such as creating PR stickers for Masaki Town local agricultural products

基本施策 5

快適で暮らしやすい基盤づくり

Basic measure #5
Develop a base for high comfortability and livability

①上・下水道の整備 Maintain water supplies and sewers

松前町の水源・地下水の保全に努め、上・下水道を整備します。



②土地の有効利用 Utilize the land efficiently

町の発展や人口増加に向けた、計画的な土地利用を促進します。



③市街地の整備 Develop the urban area

地域の特性、住民のニーズに対応した、魅力的な市街地を整備します。



④住宅施策の推進 Promote residential projects

安全で快適な住宅施策を進めます。移住・定住促進に向けた情報発信にも努めます。



⑤道路・交通網の充実 Fulfill roads and traffic networks

道路整備や鉄道交通、バス交通の利便性を向上させます。



⑥協働のまちづくりの推進 Promote cooperative town development

広報・広聴活動を充実させ、まちづくりに町民の参画を促進します。



⑦情報化の推進 Promote information technology

防災や教育など、暮らしの中で、SNSを含む情報サービスを充実させます。



⑧持続可能な自治体運営 Sustainable municipal management

自立性の高い自治体経営を持続的に進めていくため、行財政改革を継続していきます。



ラウンドアバウト(環状交差点)

平成30年、エミフルMASAKIフィタ前交差点に四国初のラウンドアバウトを導入し、歩行者や自転車も安心して通行しやすくなりました。ラウンドアバウトは信号がないため災害に強く、安全性も高まります。

The first 'roundabout' in Shikoku was introduced; increasing traffic safety.

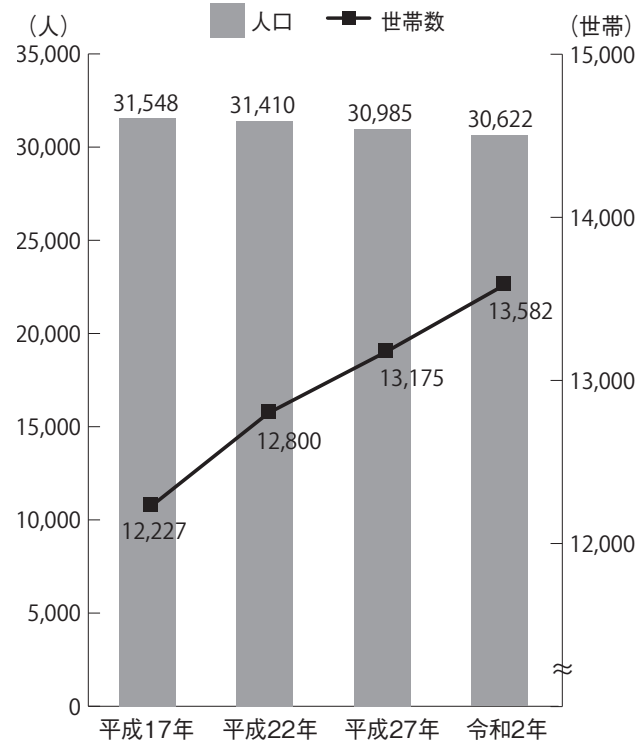


人口

Population

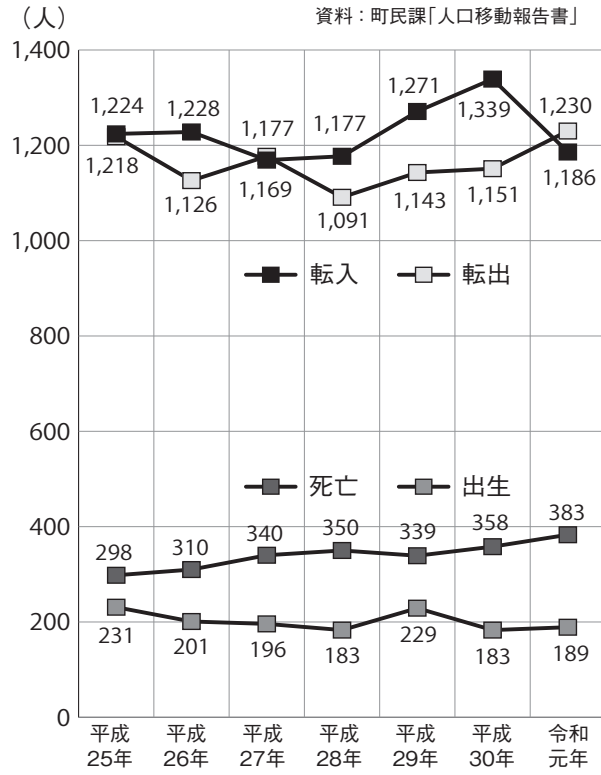
●人口と世帯数の数値

資料：町民課「人口移動報告書」



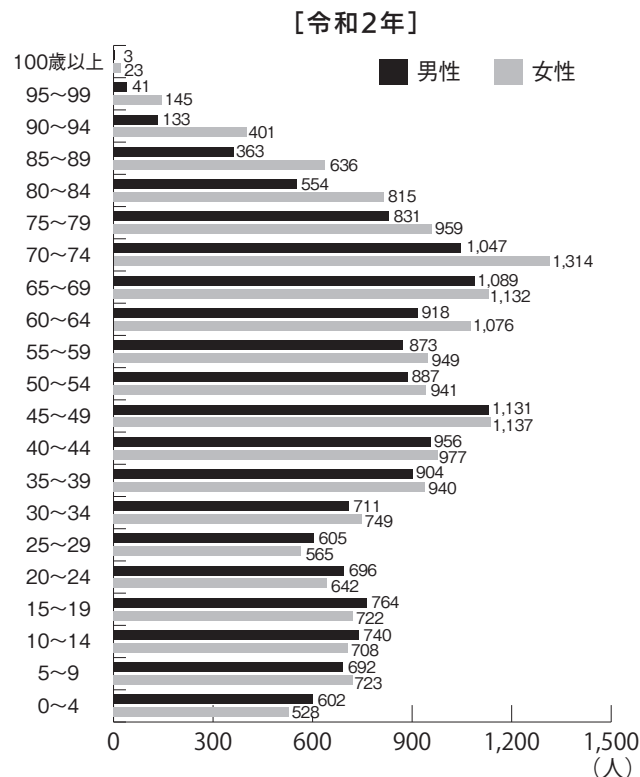
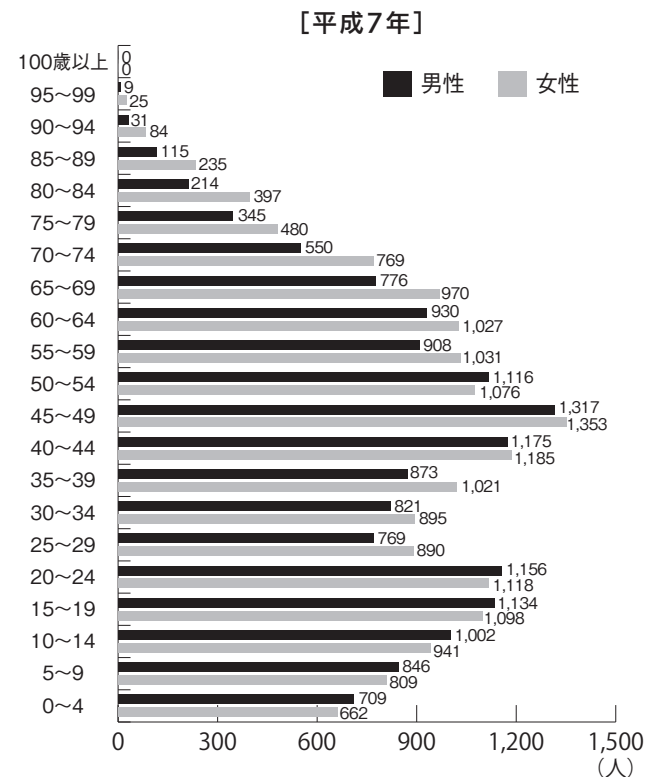
●人口動態

資料：町民課「人口移動報告書」



●年齢別人口構成

資料：町民課「年齢別人口調べ」

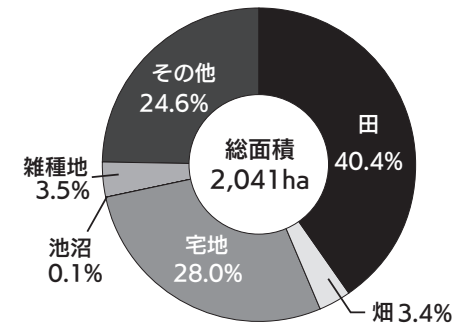


土地

Land

●地域別土地面積(令和2年)

資料：税務課



(単位：ha)

年次	田	畑	宅地	池沼	山林原野	雑種地	その他	合計
平成28年	835	71	563	3	0	74	495	2,041
平成29年	832	71	564	3	0	74	497	2,041
平成30年	830	71	566	3	0	72	499	2,041
平成31年	828	71	568	3	0	70	501	2,041
令和2年	825	70	570	3	0	72	501	2,041

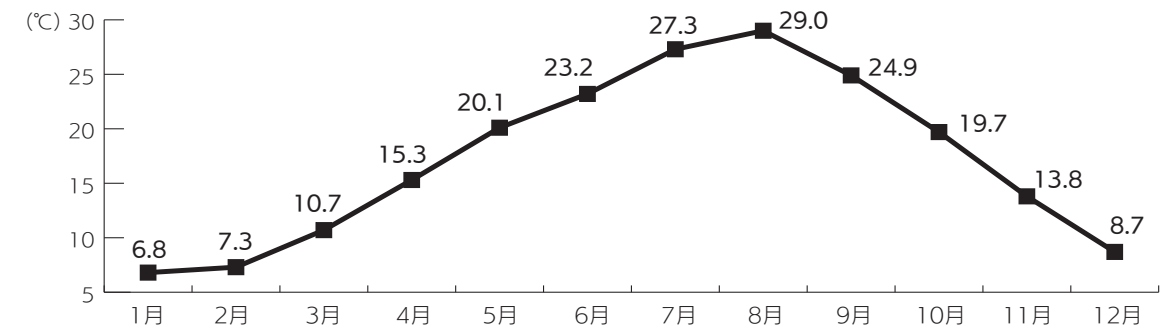


気象

Weather

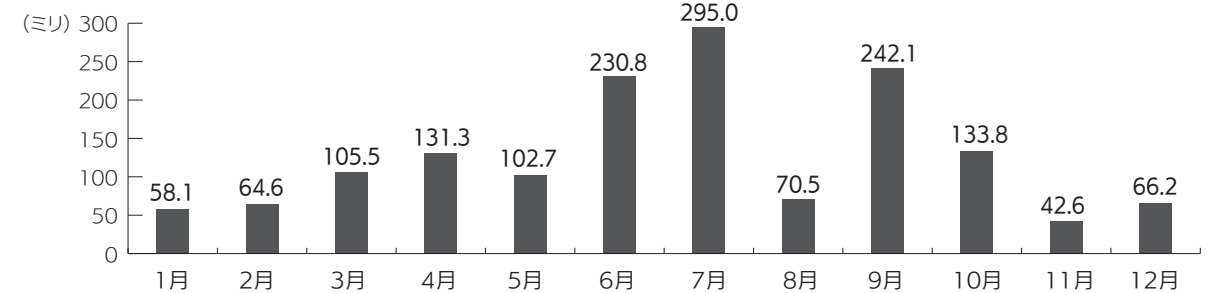
●月別平均気温(平成28~令和2年の平均値)

資料：気象庁



●月別降水量(平成28~令和2年の平均値)

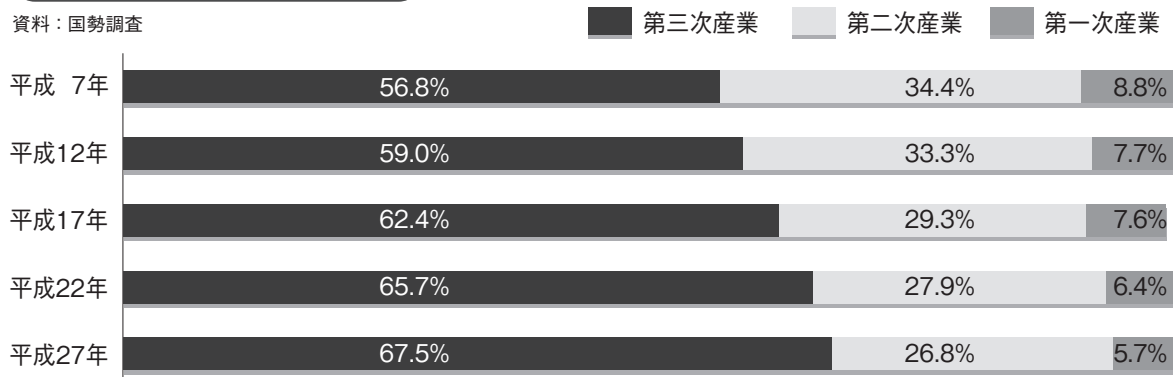
資料：気象庁



産業 | Industry

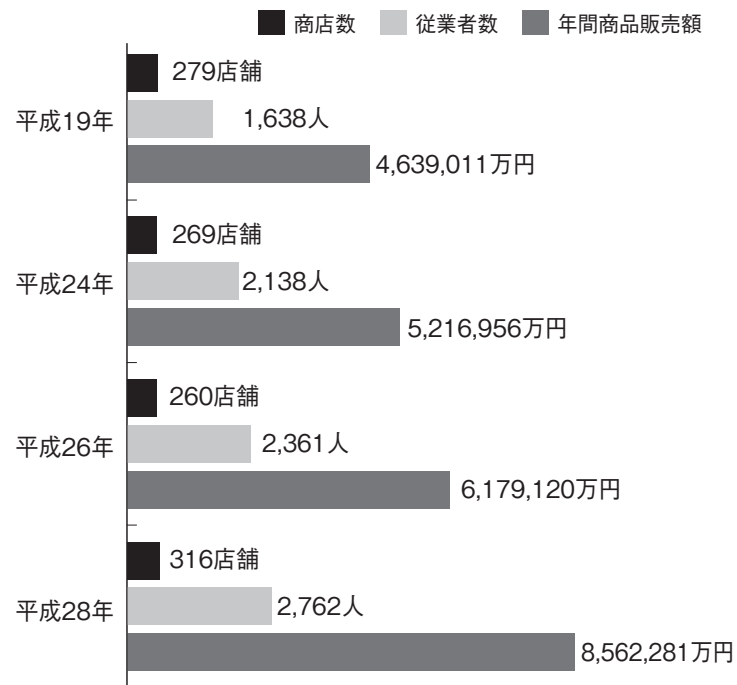
● 産業別就業者の推移

資料：国勢調査



● 商業の推移

資料：商業統計調査



● 漁業世帯員数と就業者指数

資料：漁業センサス

(単位：世帯、人)

区分 年次	世帯 総数	世帯員数			就業者 総数
		計	男	女	
平成10年	31	81	45	36	47
平成15年	30	87	51	36	42
平成20年	32	60	27	33	53
平成25年	21	46	26	20	37
平成30年	19	49	30	19	36

● 農家数

資料：農林業センサス

(単位：戸)

区分 年次	農家数		
	総数	自給の農家	販売農家
平成22年	923	276	647
平成27年	808	229	579
令和 2 年	690	201	489

● 経営耕地面積

資料：農林業センサス

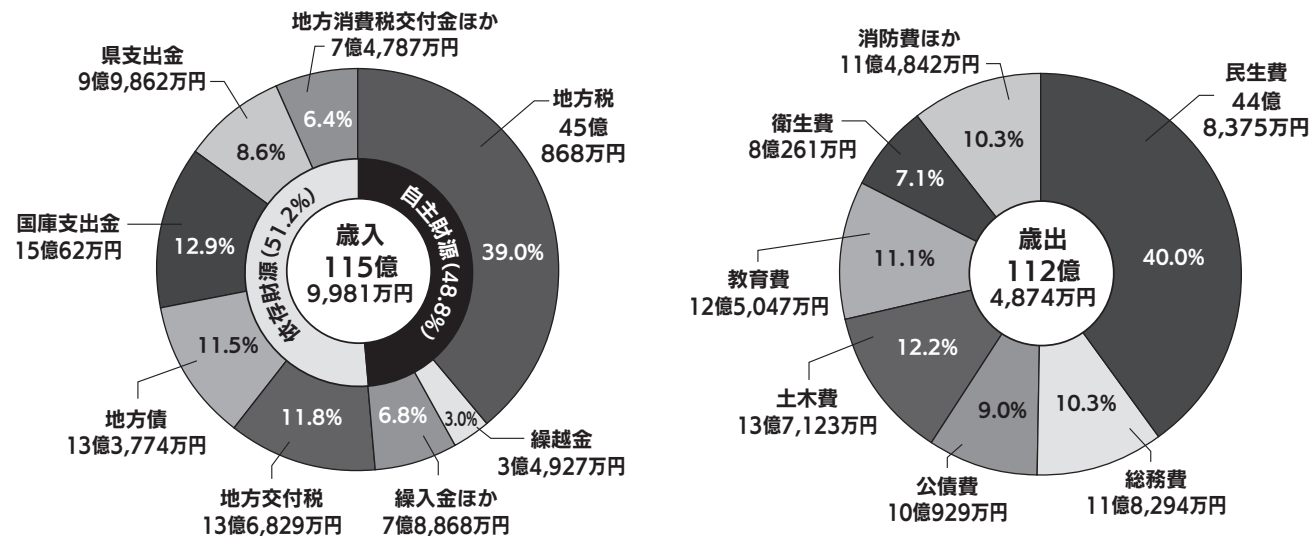
(単位：ha)

区分 年次	経営耕地面積			
	統計	田	畑	樹園地
平成22年	763	740	19	4
平成27年	849	822	18	9
令和 2 年	850	828	18	4

財政 | Finance

● 令和元年度一般会計決算額

資料：財政課



● 令和元年度特別・企業会計決算額

資料：保険課・上下水道課

(単位：万円)

区分		
歳入	国民健康保険特別会計	348,109
	後期高齢者医療特別会計	47,081
	介護保険特別会計	290,794
	公共下水道事業特別会計	77,346
歳出	国民健康保険特別会計	326,163
	後期高齢者医療特別会計	45,467
	介護保険特別会計	282,621
	公共下水道事業特別会計	71,478

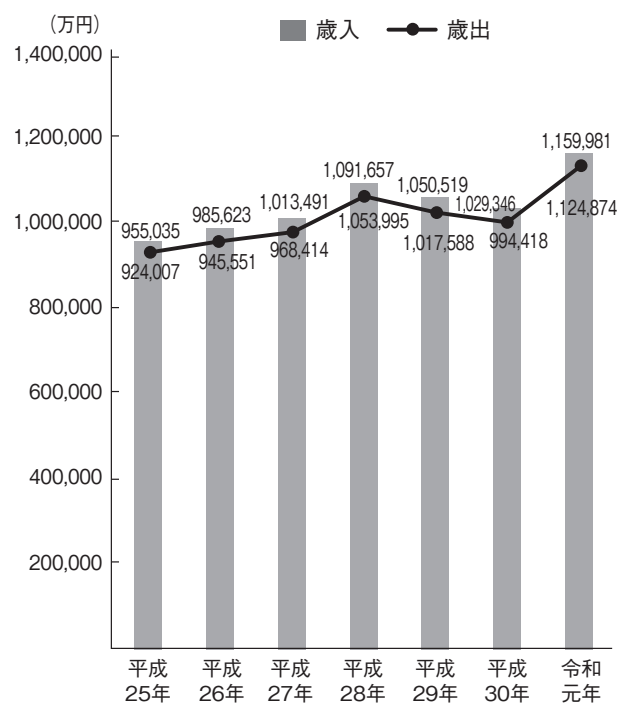
資料：上下水道課

(単位：万円)

区分		
水道事業会計	収益の収入	45,541
	収益の支出	44,468
	資本の収入	26,032
	資本の支出	44,646

● 一般会計決算額のグラフ

資料：財政課





教育・文化

Education & culture

● 保育所

資料：子育て・健康課(4月1日現在)

区分 年次	町内の 施設数	入所児童数			
		0歳	1・2歳	3歳以上	合計
平成28年	6	19	122	239	380
平成29年	6	11	138	246	395
平成30年	6	14	163	252	429
令和元年	6	18	157	247	422
令和2年	5	17	148	255	420

※入所児童数は、町内児童の町外施設利用数を含み、
町外児童の町内施設の利用数は除く。

● 認定こども園

資料：子育て・健康課(4月1日現在)

区分 年次	町内の 施設数	入所児童数				
		0歳	1・2歳	3歳以上		合計
		保育認定	保育認定	保育認定	教育認定	
平成28年	2	10	52	38	160	260
平成29年	2	8	44	50	159	261
平成30年	2	11	50	52	160	273
令和元年	2	12	59	85	138	294
令和2年	3	11	66	109	190	376

※入所児童数は、町内児童の町外施設利用数を含み、
町外児童の町内施設の利用数は除く。

● 幼稚園

資料：子育て・健康課
(4月1日現在)

区分 年次	町内の 施設数	入所児童数
平成28年	3	337
平成29年	3	330
平成30年	3	300
令和元年	3	277
令和2年	2	83

※入所児童数は、町内児童の町外施設利用数を含み、
町外児童の町内施設の利用数は除く。

● 小学校

資料：学校基本調査
(5月1日現在)

区分 年次	学校数	学級数	教員数	児童数
平成28年	3	66	97	1,696
平成29年	3	67	100	1,684
平成30年	3	66	100	1,708
令和元年	3	66	103	1,736
令和2年	3	71	112	1,755

● 中学校

資料：学校基本調査
(5月1日現在)

区分 年次	学校数	学級数	教員数	生徒数
平成28年	3	31	70	837
平成29年	3	30	73	807
平成30年	3	27	73	777
令和元年	3	29	73	780
令和2年	3	30	73	783

● 指定文化財

資料：社会教育課

種別	名称	所在地	指定年月日
県指定史跡	義農作兵衛の墓	松前町大字筒井 義農公園内	昭和28年12月25日
町指定有形文化財	五輪塔・経筒・磁器壺	松前町大字神崎193 伊予神社	昭和44年3月1日
町指定史跡	松前城跡	松前町大字筒井1410	昭和44年3月1日
町指定史跡	筒井門柱礎石	松前町大字筒井229	昭和44年3月1日
町指定史跡	龍燈の松	松前町大字筒井633 松前総合文化センター	平成15年2月24日
町指定有形文化財	松山領伊予郡絵図	松前町大字筒井633 松前総合文化センター	令和2年7月22日



生活環境

Living conditions

● 水道の状況

資料：上下水道課

区分 年次	行政区域内人口 (人)	給水戸数(戸)	給水人口(人)	年間総配水量 (㎡)	1日平均給水量 (㎡)	1日最大給水量 (㎡)
平成27年度	30,942	11,099	30,297	3,388,223	9,257	10,419
平成28年度	30,782	11,220	30,157	3,410,325	9,343	10,564
平成29年度	30,843	11,302	30,222	3,473,255	9,515	10,544
平成30年度	30,814	11,380	30,197	3,480,757	9,536	10,730
令和元年度	30,605	11,464	30,013	3,484,476	9,520	10,382

● ごみ処理状況

資料：町民課

区分 年次	収集人口(人)	収集量(t)	処理内訳(t)		
			焼却	資源物	不燃物
平成27年度	30,942	10,917	7,912	2,586	419
平成28年度	30,782	10,843	7,938	2,496	409
平成29年度	30,843	11,019	8,177	2,436	406
平成30年度	30,814	10,940	8,286	2,288	366
令和元年度	30,605	11,104	8,493	2,258	353

● し尿処理状況

資料：町民課

区分 年次	収集人口(人)	収集量(kℓ)	処理内訳(kℓ)		浄化槽設置基数(基)		浄化槽累計基数内訳(基)	
			し尿処理量	浄化槽汚泥処理量	増加基数	累計基数	合併処理浄化槽	単独処理浄化槽
平成27年度	30,942	11,917	4,278	7,639	103	6,481	2,773	3,708
平成28年度	30,782	12,042	3,265	8,777	86	6,567	2,882	3,685
平成29年度	30,843	11,838	3,119	8,719	83	6,650	2,989	3,661
平成30年度	30,814	11,962	2,642	9,320	73	6,723	3,084	3,639
令和元年度	30,605	11,957	2,470	9,487	88	6,811	3,190	3,621

● 公害苦情・陳情件数

資料：町民課

区分 年次	総数(件)	苦情・陳情内訳(件)					処理件数(件)
		大気汚染	水質汚染	騒音振動	悪臭	その他	
平成27年度	50	7	2	7	1	33	50
平成28年度	58	12	4	4	5	33	58
平成29年度	41	4	1	5	0	31	41
平成30年度	50	14	0	7	2	27	50
令和元年度	69	11	4	9	5	40	69

● 歴代町長

暦順	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	鶴田 義正	昭和 30. 5. 1	昭和 34. 4.30
2代	鶴田 義正	昭和 34. 5. 1	昭和 38. 4.30
3代	兵頭 康雄	昭和 38. 5. 1	昭和 42. 4.30
4代	兵頭 康雄	昭和 42. 5. 1	昭和 42.10.23
5代	三原 藤美	昭和 42.12.11	昭和 46.12.10
6代	三原 藤美	昭和 46.12.11	昭和 50.12.10
7代	三原 藤美	昭和 50.12.11	昭和 54.12.10
8代	三原 藤美	昭和 54.12.11	昭和 58.12.10
9代	住田 広行	昭和 58.12.11	昭和 62.12.10
10代	住田 広行	昭和 62.12.11	平成 3.12.10
11代	住田 広行	平成 3.12.11	平成 7.12.10
12代	住田 広行	平成 7.12.11	平成 11.12.10
13代	白石 勝也	平成 11.12.11	平成 15.12.10
14代	白石 勝也	平成 15.12.11	平成 19.12.10
15代	白石 勝也	平成 19.12.11	平成 23.12.10
16代	白石 勝也	平成 23.12.11	平成 27.12.10
17代	岡本 靖	平成 27.12.11	令和 元.12.10
18代	岡本 靖	令和 元.12.11	

● 歴代副町長

※平成19年4月1日より、助役から副町長へ名称が変更になりました。

暦順	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	小笠原宗利	昭和 30. 5.22	昭和 33. 5.10
2代	古川 直一	昭和 34. 5.22	昭和 38. 5.10
3代	高市 貫二	昭和 38. 5.20	昭和 42. 5.19
4代	高市 貫二	昭和 42. 5.20	昭和 42. 9.10
5代	升田 誠	昭和 43. 1.14	昭和 47. 1.13
6代	升田 誠	昭和 47. 1.17	昭和 51. 1.16
7代	升田 誠	昭和 51. 1.21	昭和 55. 1.20
8代	松田 武	昭和 55. 2. 4	昭和 59. 2. 3
9代	松田 武	昭和 59. 2. 4	昭和 60. 8.10
10代	栗田 正隆	昭和 60. 8.26	平成 元. 3.31
11代	松田清太郎	平成 元. 4. 1	平成 3. 9.10
12代	秀野 廣	平成 4. 1. 1	平成 7.12.31
13代	満田 泰三	平成 8. 2. 4	平成 11. 9. 1
14代	石川 晋吾	平成 12. 2.14	平成 17. 3.31
15代	佐伯 和雄	平成 17. 4. 1	平成 19. 3.31
16代	栗田 哲志	平成 19. 4. 1	平成 23. 3.31
17代	栗田 哲志	平成 23. 4. 1	平成 27. 3.31
18代	中矢 博史	平成 24. 4. 1	令和 28. 3.31
19代	岡本 靖	平成 27. 4. 1	平成 27.10.19
20代	升田 年紀	平成 28. 4. 1	令和 2. 3.31
21代	徳居 芳之	令和 2. 4. 1	

● 歴代教育長

暦順	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	西村喜代一	昭和 30. 3.31	昭和 31. 3.31
2代	八束 英誉	昭和 31. 3.31	昭和 38. 9.30
3代	佐伯 太郎	昭和 38.10. 1	昭和 42. 9.30
4代	稲垣 茂	昭和 42.12.25	昭和 51. 1.16
5代	住田 幸正	昭和 51. 2. 5	昭和 57. 3.31
6代	福嶋 正利	昭和 57. 4. 1	昭和 63. 2. 3
7代	満田 泰三	昭和 63. 2. 8	平成 8. 2. 3
8代	西村温一郎	平成 8. 2. 4	平成 13. 3.31
9代	赤星 皓一	平成 13. 4. 1	平成 19. 3.31
10代	永見 修一	平成 19. 4. 1	平成 27. 3.31
11代	本馬 毅	平成 27. 4. 1	

● 歴代副議長

暦順	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	石橋 寿朗	昭和 30. 5.14	昭和 31. 3.23
2代	高須賀孫平	昭和 31. 3.23	昭和 32. 3.28
3代	八束 修	昭和 32. 3.28	昭和 33. 3.30
4代	大政 保衛	昭和 33. 4. 9	昭和 34. 4.30
5代	足立 健三	昭和 34. 5.20	昭和 35. 3.21
6代	塩梅 宮重	昭和 35. 3.21	昭和 36. 3.17
7代	篠崎 喜計	昭和 36. 3.17	昭和 37. 3.16
8代	伊賀上直司	昭和 37. 3.17	昭和 38. 5. 1
9代	石丸栄次郎	昭和 38. 5.11	昭和 40. 3.12
10代	大政 繁喜	昭和 40. 3.12	昭和 42. 1.13
11代	大政 繁喜	昭和 42. 3. 9	昭和 42. 9.14
12代	住田 広行	昭和 42.11.17	昭和 43. 3.28
13代	住田 広行	昭和 43. 3.29	昭和 44. 5. 8
14代	仲島 蕃	昭和 44. 5. 8	昭和 44.10.22
15代	仲島 蕃	昭和 44.10.22	昭和 45.10. 6
16代	大西 芳春	昭和 45.10. 6	昭和 46.10.22
17代	宇都宮友計	昭和 46.10.26	昭和 47.10. 4
18代	宇都宮友計	昭和 47.10. 4	昭和 48.10.12
19代	佐伯 太郎	昭和 48.10.12	昭和 49.10. 9
20代	藤井 正照	昭和 49.10. 9	昭和 50.10.22
21代	弓立 正則	昭和 50.10.27	昭和 51. 9.29
22代	加藤 春徳	昭和 51. 9.29	昭和 52.10. 4
23代	加藤 春徳	昭和 52.10. 4	昭和 53.10. 8
24代	松岡 政広	昭和 53.10. 8	昭和 54.10.22
25代	大西 長平	昭和 54.10.29	昭和 55.10. 6
26代	梶野和一郎	昭和 55.10. 6	昭和 56.10. 6
27代	中島 忠	昭和 56.10. 6	昭和 57.10. 7
28代	中島 忠	昭和 57.10. 7	昭和 58.10.22
29代	三好 春市	昭和 58.10.27	昭和 59.10. 5
30代	佐々木基祐	昭和 59.10. 5	昭和 60.10. 7
31代	松村 又次	昭和 60.10. 7	昭和 61.10. 6
32代	小笠原好晴	昭和 61.10. 6	昭和 62. 6.13
33代	宮内 勝利	昭和 62. 6.15	昭和 62. 8. 4
34代	宮内 勝利	昭和 62. 9.11	昭和 63.10. 3
35代	藤野 行史	昭和 63.10. 3	平成 元.10. 2
36代	村上 一郎	平成 元.10. 2	平成 3. 9. 5
37代	池内 義夫	平成 3. 9. 9	平成 4.10. 2
38代	池内 義夫	平成 4.10. 2	平成 5. 9.24
39代	亀井 隆典	平成 5. 9.24	平成 6. 9.30
40代	仲島 克雄	平成 6. 9.30	平成 7. 9. 5
41代	大西 正春	平成 7. 9. 8	平成 8. 9.30
42代	岡田 幸一	平成 8. 9.30	平成 9. 9.29
43代	高市 長	平成 9. 9.29	平成 10. 9.29
44代	田中 昭雄	平成 10. 9.29	平成 11. 9. 5
45代	三好 悦男	平成 11. 9. 9	平成 12. 9.29
46代	大西 正典	平成 12. 9.29	平成 13. 9.28
47代	福岡 知一	平成 13. 9.28	平成 14. 9.27
48代	木下 淳	平成 14. 9.27	平成 15. 9. 5
49代	重川 利春	平成 15. 9. 9	平成 16. 9.29
50代	小野 景史	平成 16. 9.29	平成 17. 9.29
51代	藤川 修次	平成 17. 9.29	平成 18. 9.25
52代	伊賀上明治	平成 18. 9.25	平成 19. 9. 5
53代	三好 勝利	平成 19. 9. 6	平成 20. 9.26
54代	岡井馨一郎	平成 20. 9.26	平成 21. 9.29
55代	早瀬 武臣	平成 21. 9.29	平成 22. 9.22
56代	澤田登代一	平成 22. 9.22	平成 23. 9. 5
57代	藤岡 緑	平成 23. 9. 6	平成 24. 9.25
58代	松本一二美	平成 24. 9.25	平成 25. 9.25
59代	松本一二美	平成 25. 9.25	平成 26. 9.29
60代	岡井馨一郎	平成 26. 9.29	平成 27. 9. 5
61代	八束 正	平成 27. 9. 7	平成 29. 9.13
62代	稲田 輝宏	平成 29. 9.13	令和 元. 9. 5
63代	住田 英次	令和 元. 9. 6	

● 歴代議長

暦順	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	古川 直一	昭和 30. 5.14	昭和 31. 3.23
2代	古川 直一	昭和 31. 3.23	昭和 32. 3.25
3代	中島 保義	昭和 32. 3.27	昭和 33. 3.20
4代	八束 修	昭和 33. 4. 9	昭和 34. 4.30
5代	田邨 重光	昭和 34. 5.18	昭和 35. 3.21
6代	高市 薫	昭和 35. 3.21	昭和 36. 3.17
7代	中矢 善次	昭和 36. 3.17	昭和 37. 3.16
8代	田邨 重光	昭和 37. 3.16	昭和 38. 5. 1
9代	中島 保義	昭和 38. 5.11	昭和 40. 3.12
10代	穴山 正重	昭和 40. 3.12	昭和 42. 1.13
11代	穴山 正重	昭和 42. 3. 9	昭和 42. 9.14
12代	中島 保義	昭和 42.11.17	昭和 43. 3.21
13代	足立 健三	昭和 43. 3.29	昭和 44. 5. 8
14代	村井 隆義	昭和 44. 5. 8	昭和 44.10.21
15代	加藤 良久	昭和 44.10.22	昭和 45.10. 6
16代	星加 忠雄	昭和 45.10. 6	昭和 46.10.22
17代	住田 広行	昭和 46.10.26	昭和 47.10. 4
18代	住田 広行	昭和 47.10. 4	昭和 48.10.12
19代	仲島 蕃	昭和 48.10.12	昭和 49.10. 7
20代	早瀬 秋利	昭和 49.10. 9	昭和 50.10.22
21代	石丸 甫	昭和 50.10.27	昭和 51. 9.29
22代	石丸 甫	昭和 51. 9.29	昭和 52.10. 3
23代	栗田 淑	昭和 52.10. 4	昭和 53.10. 8
24代	栗田 淑	昭和 53.10. 8	昭和 54.10.22
25代	村井 隆義	昭和 54.10.29	昭和 55.10. 6
26代	加納太郎次	昭和 55.10. 6	昭和 56.10. 6
27代	弓立 正則	昭和 56.10. 6	昭和 57.10. 7
28代	加藤 春徳	昭和 57.10. 7	昭和 58.10.22
29代	水口 正三	昭和 58.10.27	昭和 59.10. 5
30代	松田 正義	昭和 59.10. 5	昭和 60.10. 7
31代	大西 長平	昭和 60.10. 7	昭和 61.10. 6
32代	弓立 正則	昭和 61.10. 6	昭和 62. 6.15
33代	中島 忠	昭和 62. 6.15	昭和 62. 8. 4
34代	中島 忠	昭和 62. 9.11	平成 元.10. 2
35代	宮内 勝利	平成 元.10. 2	平成 3. 9. 5
36代	八束 彰	平成 3. 9. 9	平成 4.10. 2
37代	八束 彰	平成 4.10. 2	平成 5. 9.24
38代	本多 主計	平成 5. 9.24	平成 6. 9.30
39代	本多 主計	平成 6. 9.30	平成 7. 9. 5
40代	加納太郎次	平成 7. 9. 8	平成 8. 9.30
41代	水口 正三	平成 8. 9.30	平成 9. 9.29
42代	仲島 克雄	平成 9. 9.29	平成 10. 9.29
43代	小笠原好晴	平成 10. 9.29	平成 11. 6. 1
44代	大西 正春	平成 11. 6. 1	平成 11. 9. 5
45代	亀井 隆典	平成 11. 9. 9	平成 12. 9.29
46代	亀井 隆典	平成 12. 9.29	平成 13. 9.28
47代	三好 悦男	平成 13. 9.28	平成 14. 9.27
48代	三好 悦男	平成 14. 9.27	平成 15. 9. 5
49代	木下 淳	平成 15. 9. 9	平成 16. 9.29
50代	岡田 幸一	平成 16. 9.29	平成 17. 9.29
51代	木下 淳	平成 17. 9.29	平成 18. 9.25
52代	重川 利春	平成 18. 9.25	平成 19. 9. 5
53代	木下 淳	平成 19. 9. 6	平成 20. 9.26
54代	伊賀上明治	平成 20. 9.26	平成 21. 9.29
55代	伊賀上明治	平成 21. 9.29	平成 22. 9.22
56代	早瀬 武臣	平成 22. 9.22	平成 23. 9. 5
57代	岡井馨一郎	平成 23. 9. 6	平成 24. 9.25
58代	三好 勝利	平成 24. 9.25	平成 27. 9. 5
59代	岡井馨一郎	平成 27. 9. 7	平成 29. 9.13
60代	八束 正	平成 29. 9.13	令和 元. 9. 5
61代	加藤 博徳	令和 元. 9. 6	



議会・行政

Assembly & administration



町議会は、町民から選挙で選ばれた議員で組織される。議員任期は4年と定められている

議会と行政は車の両輪

町議会は年4回の定例会や臨時会を通じ、町民の要望を町政に反映させるため、予算、条例などの議案や請願等について審議します。

松前町の行政の長である町長は、町議会の決定に従って、具体的に仕事を進めます。議会を議決機関、町長を執行機関と呼び、両者が均衡を保ちながら共に町の発展のために活動しています。

町民による選挙で選ばれた町長と、町長の補佐をするほか行政の事務を監督する副町長、松前の教育行政の最高責任者である教育長を、「三役」と呼びます。

MASAKI INFORMATION

● 松前町民憲章

私たちの松前町は、美しい伊予灘に面し、豊かな緑に囲まれた古い歴史と伝統を誇る町です。この町に住む私たちは、義農精神と進取の気性を受け継ぎ、豊かで明るくうおいのあるまちづくりを願ってここにこの憲章を定めます。(昭和60年4月1日制定)

- 一、私たちは、力いっぱい仕事に励み、活力のある町をつくります。
- 一、私たちは、スポーツに親しみ、心身共に健康な町をつくります。
- 一、私たちは、奉仕の心で助け合い、福祉の町をつくります。
- 一、私たちは、教養と文化を高め、生涯教育の町をつくります。
- 一、私たちは、思いやりの心を大切に、人情豊かな町をつくります。

● 町木

「松」

かつて海岸や小学校などにあって、各家庭にも好んで植えられていた松。「松前」をイメージしやすく、針葉樹で年中緑を保ち、どっしりと構えた力強い風情が、発展する松前町を象徴しています。(平成2年3月31日制定)



● 町花

「ひまわり」

太陽に向かって大きくのびのびと育つひまわり。その姿は、若々しく、力強く、健康的で、明るく希望に満ちた活力ある松前町の発展を象徴しています。(平成2年3月31日制定)



● 町章

「ま・さ・き」を図案化して飛躍を印象づける翼を表現。横線3本は、合併3カ町村の繁栄と和を結び、町の発展を象徴しています。



(昭和36年12月町章として採用)
(平成2年3月31日制定)

● イメージキャラクター

通称「マッキー」

義農作兵衛が身をもって農民の命を救った「麦種」と瀧姫伝説にちなんだ魚の行商スタイルをイメージしたもので、松前の基幹産業「農・漁業」を表します。また、力強く前進する様子は町の姿勢を表現し、下部に配するロゴ「MASAKI」の「S」は豊富な水資源として点在する「泉」をイメージしています。



● シンボルマーク

「いつまでも若々しく、明るい心で親しみやすい松前町にしよう」という夢を、ひまわりに表現しています。



■ シンボルカラー「緑」

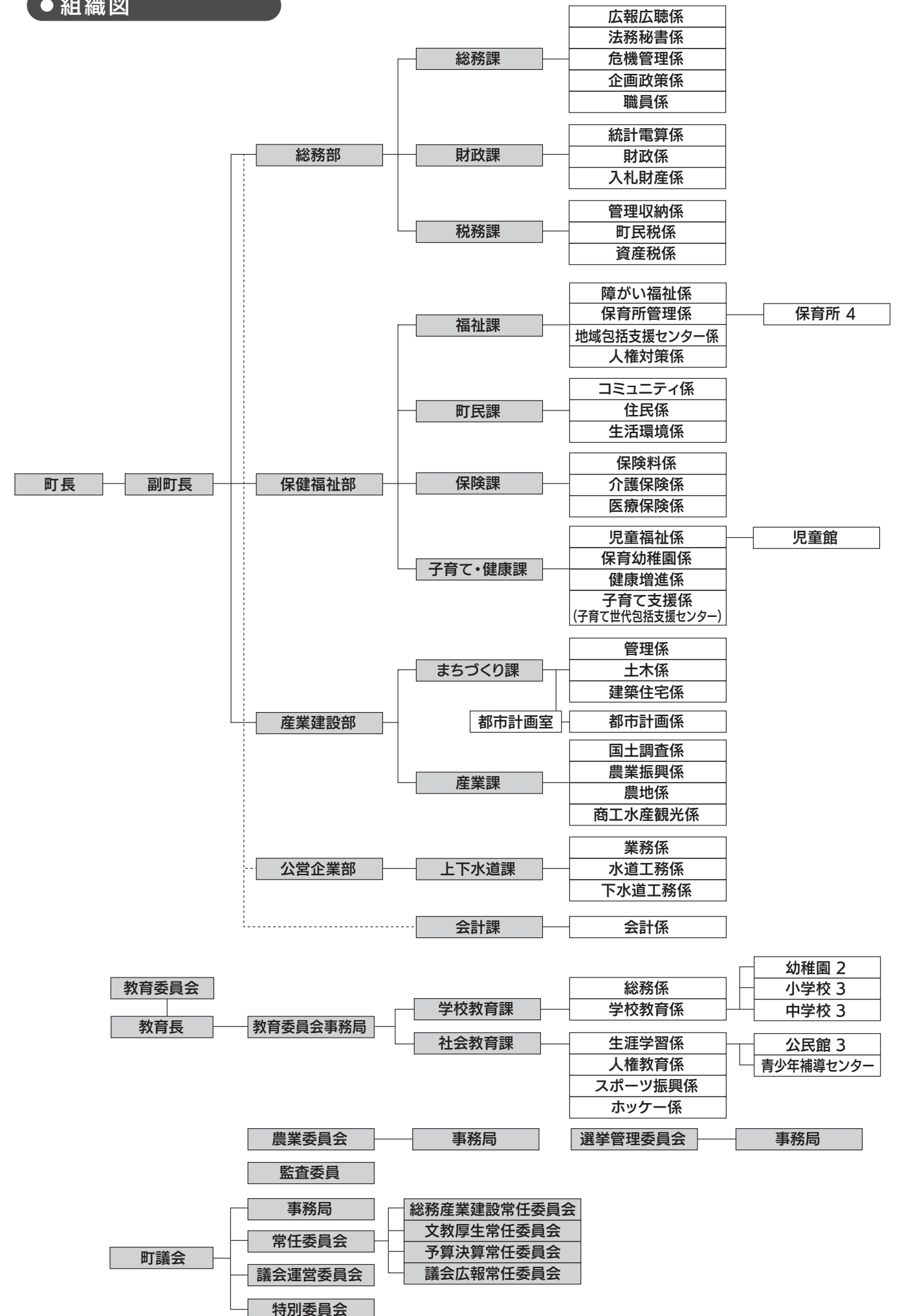
田園風景や自然が多い町の現状と、将来も緑にあふれた町になることを願って、豊かな自然につつまれた若さあふれる松前町を表現しています。

● キャッチフレーズ

水きらめき 笑顔あふれる ライフタウン・まさき

恵まれた立地条件や水と緑の美しい自然環境・景観をはじめとする本町の特性・資源を最大限に生かしながら、町民と行政とが協働してすべての環境のさらなるレベルアップを進めます。子どもから高齢者まで、町民一人一人が笑顔でいきいきと住み、働き、学び、憩い、楽しむことができる生活自立のまちづくりを目指していきます。

● 組織図





松前町役場
Masaki Town Hall

松前町
公式HP



転入・転出などの各種手続きや、暮らしにまつわる相談など、松前町の行政サービスの窓口。5階に傍聴席を備えた議場がある。本会議の様子はインターネットでも傍聴可能。

所在地／松前町筒井631
TEL／089-985-2111



Facebook



公共施設

Public Facilities

主な公共施設案内

Information on notable public facilities



松前公園体育館
Masaki Park Gymnasium

松前町役場に隣接する松前公園にある体育館。トレーニングルームや卓球場、アリーナなどが予約制で利用できる。

所在地／松前町筒井638
TEL／089-984-7227



松前総合文化センター・
松前町ふるさとライブラリー
Masaki Cultural Center /
Masaki Town Furusato (Hometown) Library

696席の広域学習ホールや蔵書約10万冊のふるさとライブラリーを備えた文化・教育活動の中心拠点。

所在地／松前町筒井633
TEL／089-985-1313



松前町総合福祉センター
Masaki Town Welfare Center

福祉や子育ての相談窓口。2階に「松前町子育て世代包括支援センター（はぐはぐ）」がある。

所在地／松前町筒井710-1
TEL／089-985-4144



松前町国体記念
ホッケー公園ホッケー場

Masaki Town National Sports Festival Memorial Hockey Park Hockey Pitch
日本ホッケー協会の公認人工芝競技場。平成29年「愛顔つなぐえひめ国体」のホッケー会場。

所在地／松前町鶴吉118-1
TEL／089-985-4142
(松前町社会教育課ホッケー係)

各校区の公民館

Kōminkan (community learning center)
in each school district

会議室や談話室、調理実習室などを備え、校区の住民がさまざまな活動に利用。放課後子ども教室や高齢者向けの教室なども開催。

開館時間／9時～22時

休館日／12月28日～1月4日 ※臨時休館あり



北伊予校区

松前町東公民館
Masaki Town East Kōminkan

所在地／松前町神崎210
TEL／089-984-1159



岡田校区

松前町北公民館
Masaki Town North Kōminkan

所在地／松前町昌農内456-1
TEL／089-984-7529

絵で見る町民の暮らし

世帯人口



1世帯に2.3人

人口密度



1㎢あたり1,500人

出生



1日に0.5人

死亡



1日に0.9人

結婚



1日に0.21組

離婚



1日に0.12組

転入



1日に3.4人

転出



1日に3.1人

町職員



町民143人に1人

町税



町民1人あたり
147,237円

救急



1日に3.4回

交通事故



1日に0.15回

火災発生



1日に0.02件

ゴミ収集量



1日1世帯2.2kg

し尿等収集量



1日1世帯2.4ℓ

松前町イメージソング まさき色の風

作詞曲・編曲 レーモンド松屋



一、
見渡せば 黄金色に広がる
麦畑は 萌え立つ命がざわめく
風に飛ばされた 白い帽子を
貴方は走って つかまえてくれた
まぶしい笑顔 重信川さへ
その時熱い 想いはじけた そして
まさきの風が まさきの空に
まさきの海へと二人の願いが青く
きつと素敵な 明日が来るから

二、
瀧姫や いにしえの人達
たくましさを やさしい暮らしを感じる
神社をめぐれば 益々この町
愛する気持ちと 情がしみるよ
春は桜の 福徳泉に
わらべ心も はずむ宴か そして
まさきの風が まさきの空に
まさきの海へと 二人の想いは桜
咲いて咲かせて 笑顔の明日へ

三、
夏来れば はんざりもにぎわう
塩屋の海 二人で夢見た夕やけ
古泉(念泉)駅から有明公園
涙で別れた 灯籠流しよ
出合橋から 想い通りに
結ばれたなら 夫婦橋まで そして
まさきの風が まさきの空に
まさきの海へと 二人の心は赤く
きつとキラメク 幸せくるから

まさき色の風
基本ver.



まさき色の風
英語字幕付きver.



YNG-1804 ©&©2018 松前町&イベントオフィスヤング株式会社



松前町勢要覧 2021

スマートフォンなどで下記のQRコードを読み込んだ後、ひまわりのシンボルマークにかざすと松前町のイメージキャラクター「マッキー」と一緒に写真撮影できる「フォトフレーム」が表示されます。

